

## Ⅱ 結果の詳細

### 2 質問紙調査

全国学力・学習状況調査結果チャート（７、８ページ参照）における各領域について、それぞれに該当する質問事項の中で顕著な特徴の見られるものを取り上げ分析した。さらに、「家庭学習の充実に向けて」「主体的・対話的で深い学びの充実に向けて」「自己肯定感に関する状況について」「指導改善サイクルの確立を目指して」に関わる質問事項については、８２ページ以降に詳述した。主に平成３０年度調査結果を中心に、質問事項によって経年変化や回答結果と正答率の関連及び散布図を活用した。

※以下の「肯定的回答」とは、「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」、「よく行った、どちらかといえば行った」など肯定的な選択肢を選択した割合の合計である。

※文中の、「同程度」は全国との差が１.０ポイントの範囲内、「やや高い、やや低い」は全国との差が１.１～５.０ポイントの範囲内、「高い、低い」は全国との差が５.１～１０.０ポイントの範囲内、「著しく高い、著しく低い」は全国との差が１０.１ポイント以上であることを表している。

※表中の、「全国との差」欄の、は全国を下回ることを示しており、△は全国との差５.１ポイント以上、▼は全国との差５.１ポイント以下であることを示している。

※「散布図」は、各都道府県の肯定的回答の割合について、児童・小学校を横軸に、生徒・中学校を縦軸に対応させ、○印で示したものである。（■は千葉県、▲は全国平均を示している。）

## （１）児童生徒質問紙調査

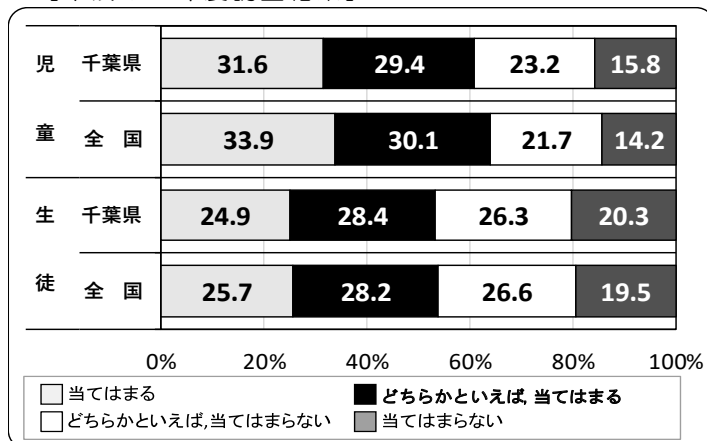
### ① 学習に対する関心・意欲・態度

#### ア 算数・数学への関心等

| 質問番号<br>児童 生徒 | 質問事項                                                         | 児童(肯定的回答) |       | 生徒(肯定的回答) |       |
|---------------|--------------------------------------------------------------|-----------|-------|-----------|-------|
|               |                                                              | 千葉(%)     | 全国との差 | 千葉(%)     | 全国との差 |
| 27 27         | 算数・数学の勉強は好きですか                                               | 61.0      | -3.0  | 53.3      | -0.6  |
| 28 28         | 算数・数学の勉強は大切だと思いますか                                           | 90.4      | -1.7  | 81.6      | -2.0  |
| 29 29         | 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか                                         | 81.2      | -2.2  | 68.3      | -2.7  |
| 30 30         | 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか（小）／数学ができるようになりたいと思いますか（中） | 71.8      | -2.5  | 91.2      | -1.3  |
| 31 31         | 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか                      | 75.9      | -2.5  | 67.5      | -2.8  |
| 32 32         | 算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか                         | 64.3      | -0.1  | 39.0      | 0.3   |
| 33 33         | 算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか                       | 89.0      | -1.3  | 70.0      | -2.9  |

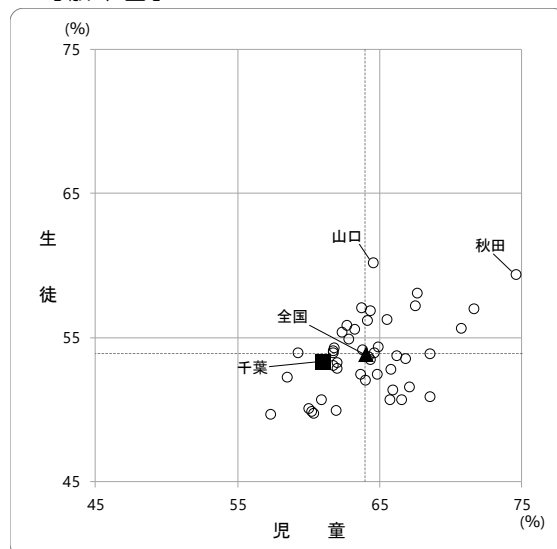
|              |                |
|--------------|----------------|
| 児 27<br>生 27 | 算数・数学の勉強は好きですか |
|--------------|----------------|

【平成３０年度調査結果】



肯定的回答の割合は、児童は全国と比べてやや低い。

【散布図】

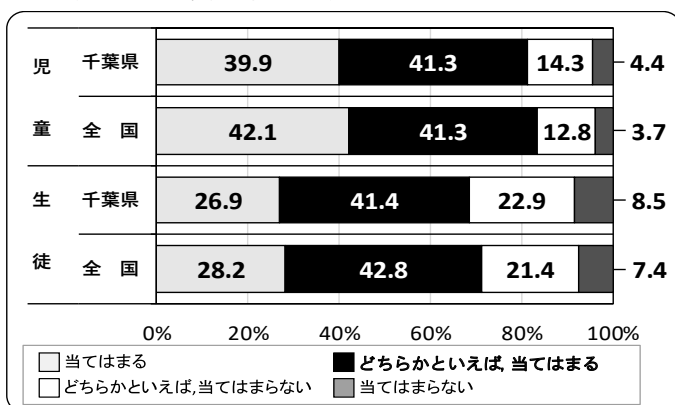


| 質問番号<br>児童 生徒 | 質問事項                                       | 児童(肯定的回答) |       | 生徒(肯定的回答) |       |
|---------------|--------------------------------------------|-----------|-------|-----------|-------|
|               |                                            | 千葉(%)     | 全国との差 | 千葉(%)     | 全国との差 |
| 34 34         | 算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか       | 77.4      | -1.1  | 67.9      | -1.3  |
| 35 35         | 算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけ・根拠を理解するようにしていますか | 79.5      | -0.9  | 68.5      | -1.9  |
| 36 36         | 算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか      | 84.1      | -1.7  | 80.7      | 0.1   |
| 37 37         | 言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題について、どのように解答しましたか  | 67.1      | -3.5  | 50.7      | -4.8  |

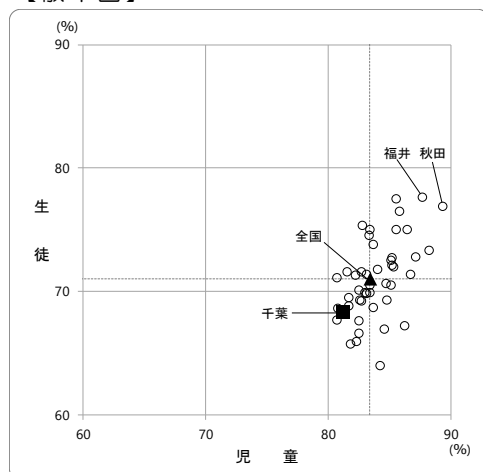
※37の「肯定的回答の割合」とは、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した割合である。

|              |                      |
|--------------|----------------------|
| 児 29<br>生 29 | 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか |
|--------------|----------------------|

【平成30年度調査結果】



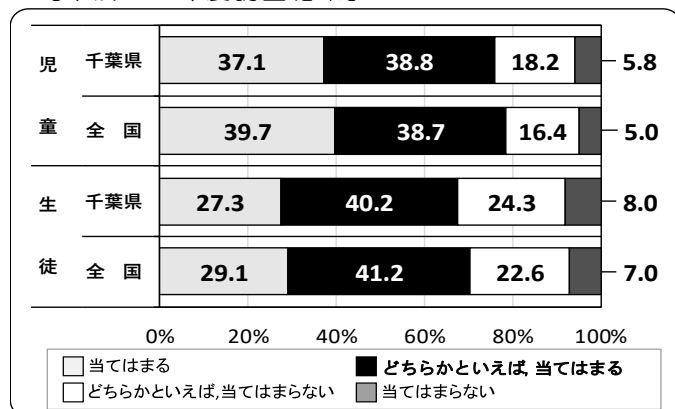
【散布図】



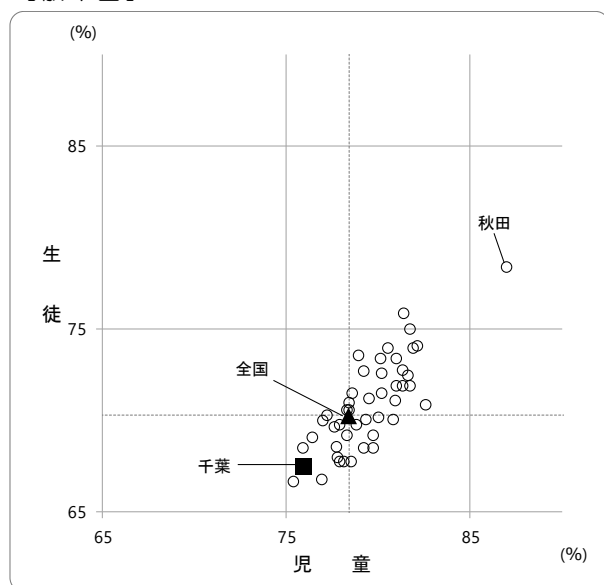
肯定的回答の割合について、児童は80%を超えているが、全国の中では下位に位置している。生徒は全国と比べてやや低い。

|              |                                         |
|--------------|-----------------------------------------|
| 児 31<br>生 31 | 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか |
|--------------|-----------------------------------------|

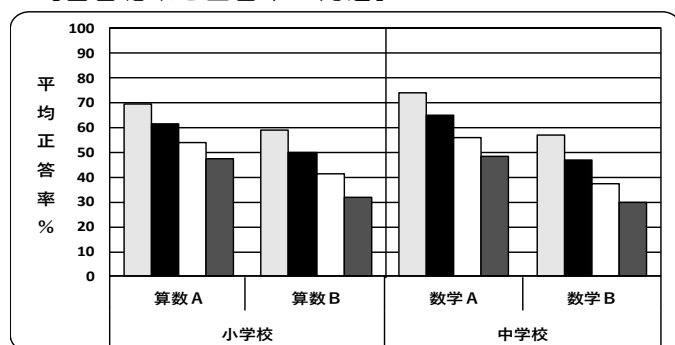
【平成30年度調査結果】



【散布図】



【回答結果と正答率の関連】



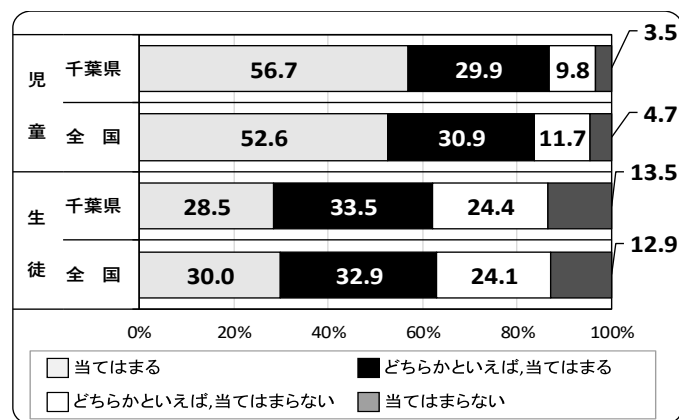
肯定的回答の割合について、児童生徒ともに全国と比べてやや低く、全国の中では下位に位置している。肯定的回答をしている児童生徒ほど、正答率が高い傾向が見られる。

## イ 理科への関心等

| 質問番号 | 質問事項 |                                                                                    | 児童(肯定的回答) |       | 生徒(肯定的回答) |       |
|------|------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-----------|-------|
|      |      |                                                                                    | 千葉(%)     | 全国との差 | 千葉(%)     | 全国との差 |
| 38   | 38   | 理科の勉強は好きですか                                                                        | 86.6      | 3.1   | 62.0      | -0.9  |
| 39   | 39   | 理科の勉強は大切だと思いますか                                                                    | 85.9      | 0.5   | 67.0      | -3.6  |
| 40   | 40   | 理科の授業の内容はよく分かりますか                                                                  | 91.3      | 1.9   | 67.1      | -2.9  |
| 41   | 41   | 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか                                                         | 86.9      | -0.1  | 76.1      | -1.5  |
| 42   | 42   | 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか                                                  | 65.9      | 1.2   | 44.2      | -1.2  |
| 43   | 43   | 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか                                                | 73.1      | 0.2   | 52.0      | -3.7  |
| 44   | 44   | 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか                                                       | 27.9      | 1.8   | 22.0      | -0.2  |
| 45   | 45   | 理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか(小) / 理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか(中) | 54.2      | -0.3  | 39.4      | -2.0  |
| 46   | 46   | 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか                                                      | 87.2      | -1.9  | 91.4      | 4.3   |
| 47   | 47   | 観察や実験を行うことは好きですか                                                                   | 89.6      | -0.2  | 79.8      | -2.3  |
| 48   | 48   | 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか                                                  | 75.6      | 0.4   | 57.1      | -1.4  |
| 49   | 49   | 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか(小) / 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか(中)        | 81.5      | -0.3  | 70.4      | -1.9  |
| 50   | 50   | 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか                                         | 68.0      | -0.1  | 56.6      | -2.4  |
| 52   |      | 5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか                                                          | 88.8      | 1.3   |           |       |
| 53   |      | 5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができましたか                                   | 75.7      | 0.6   |           |       |
| 54   |      | 今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか                                         | 83.3      | 1.3   |           |       |

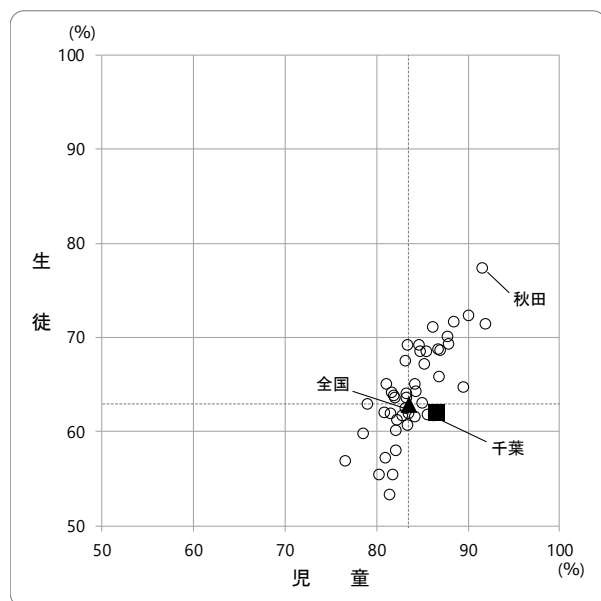
|              |             |
|--------------|-------------|
| 児 38<br>生 38 | 理科の勉強は好きですか |
|--------------|-------------|

【平成30年度調査結果】



肯定的回答の割合は、児童は全国と比べてやや高く、生徒は同程度である。児童の理科への関心の高さは、継続して全国を上回っている。

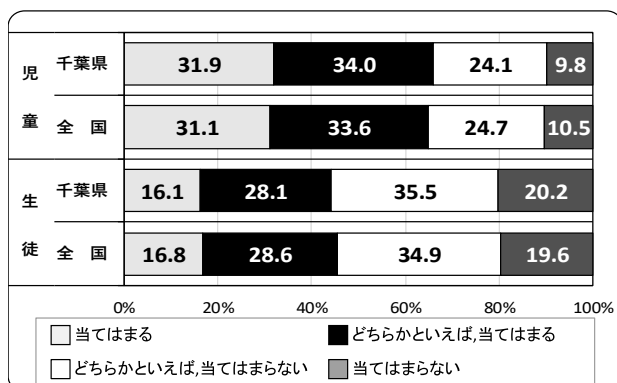
【散布図】



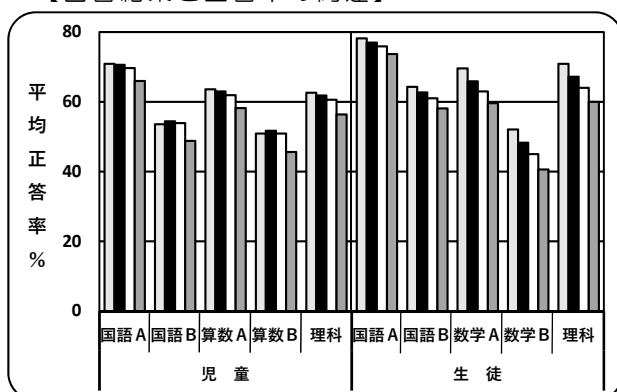
児 42  
生 42

理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか

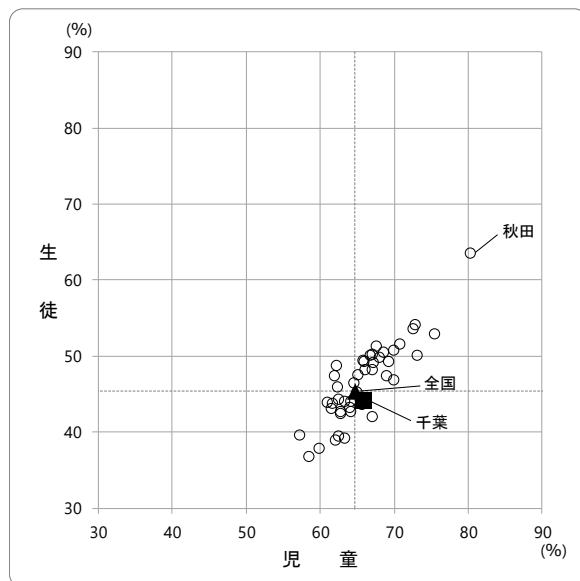
【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



【散布図】

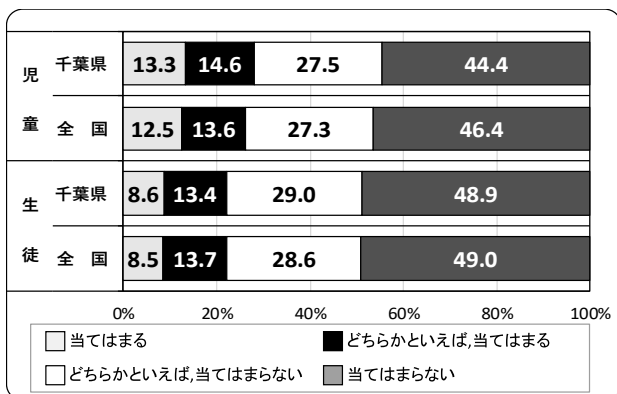


肯定的回答の割合は、児童は全国と比べてやや高く、生徒は全国と比べてやや低い。「普段の生活の中で活用できないか考えている」と回答した生徒ほど平均正答率が高い。

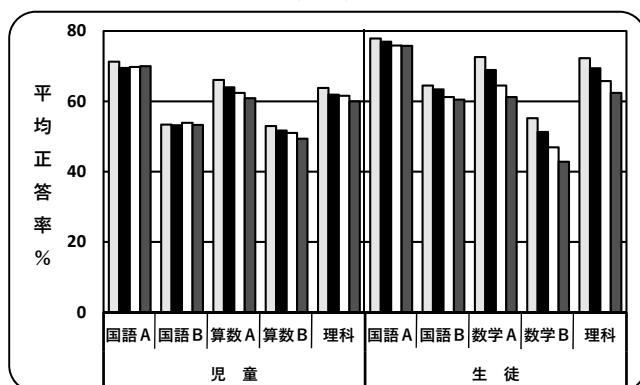
児 44  
生 44

将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか

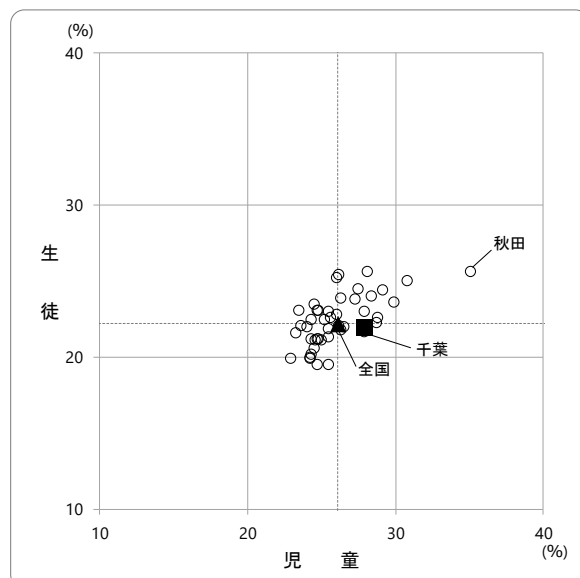
【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



【散布図】



肯定的回答の割合は、児童は全国と比べてやや高く、生徒は全国と同程度である。「理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思う」児童生徒ほど、平均正答率が高い。

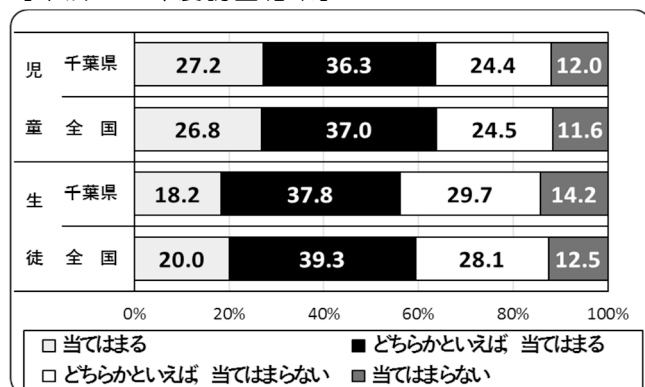
## ウ 地域・社会への関心等

| 質問番号 | 児童 生徒 | 質 問 事 項                                                            | 児童(肯定的回答) |       |   | 生徒(肯定的回答) |       |   |
|------|-------|--------------------------------------------------------------------|-----------|-------|---|-----------|-------|---|
|      |       |                                                                    | 千葉(%)     | 全国との差 |   | 千葉(%)     | 全国との差 |   |
| 19   | 19    | 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか     | 69.4      | -5.0  |   | 59.8      | -8.9  | ▼ |
| 20   | 20    | 今住んでいる地域の行事に参加していますか                                               | 54.8      | -7.9  | ▼ | 39.6      | -6.0  | ▼ |
| 21   | 21    | 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか                                        | 63.5      | -0.3  |   | 56.0      | -3.3  |   |
| 22   | 22    | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか                                    | 50.1      | 0.2   |   | 36.2      | -2.5  |   |
| 23   | 23    | 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか                                       | 31.7      | -4.4  |   | 44.9      | -6.9  | ▼ |
| 24   | 24    | 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか           | 40.6      | -1.0  |   | 25.1      | -0.4  |   |
| 25   | 25    | 新聞を読んでいますか                                                         | 19.4      | -0.5  |   | 12.3      | -1.6  |   |
| 26   | 26    | テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む) | 88.3      | 2.1   |   | 86.7      | 0.1   |   |

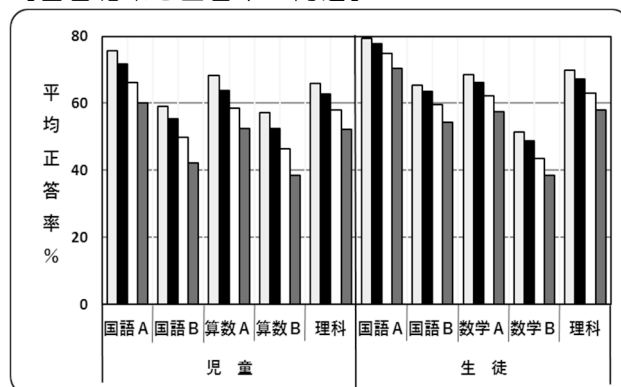
※25は「ほぼ毎日」「週に1〜3回程度読んでいる」、26は「よく見る」「時々見る」と回答した割合の合計である。

### 21 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか

【平成30年度調査結果】



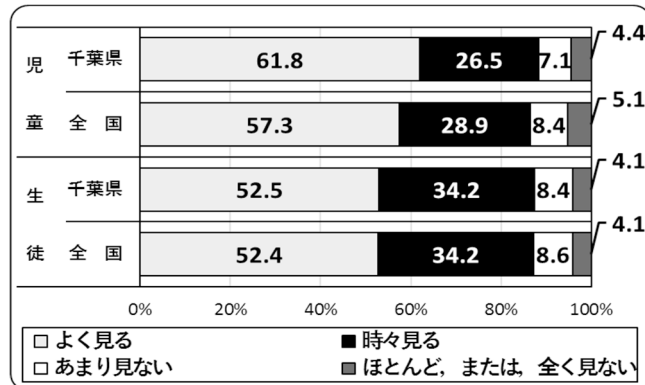
【回答結果と正答率の関連】



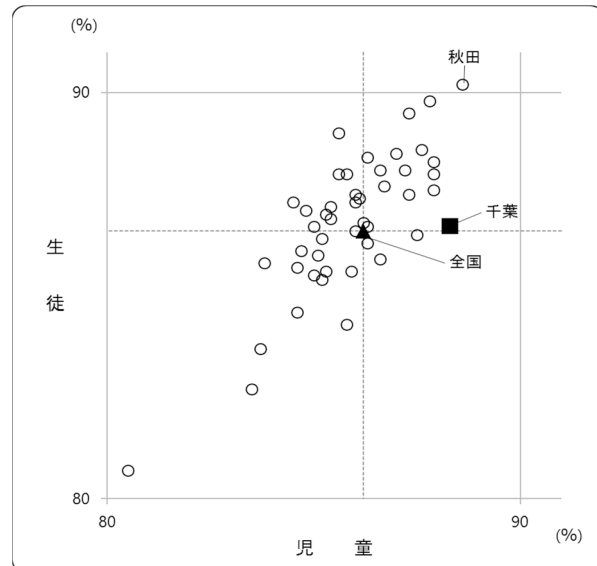
肯定的回答をしている割合は、児童は全国と同程度で、生徒はやや低い。肯定的回答をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

### 26 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)

【平成30年度調査結果】



【散布図】



肯定的回答をしている割合は、児童は全国よりやや高く、生徒は同程度である。ニュースを見ている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

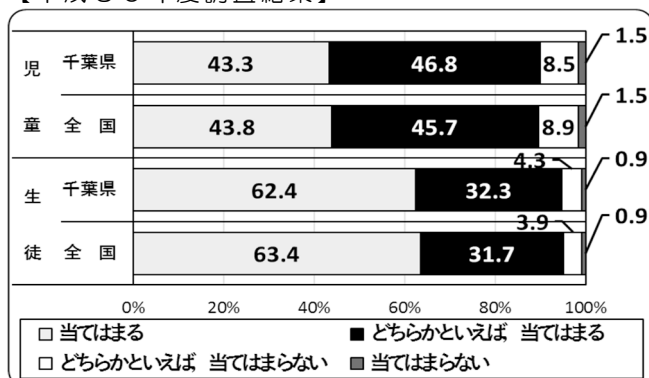
## ② 規範意識・自尊感情

### ア 規範意識

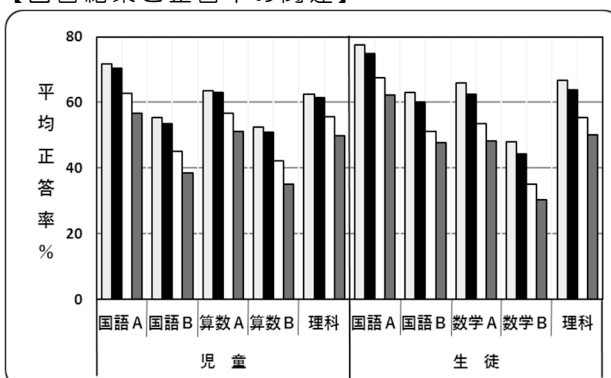
| 質問番号 |   | 質問事項                         | 児童(肯定的回答) |       |  | 生徒(肯定的回答) |       |  |
|------|---|------------------------------|-----------|-------|--|-----------|-------|--|
|      |   |                              | 千葉(%)     | 全国との差 |  | 千葉(%)     | 全国との差 |  |
| 4    | 4 | 学校のきまり・規則を守っていますか            | 90.1      | 0.6   |  | 94.7      | -0.4  |  |
| 5    | 5 | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか | 96.4      | -0.4  |  | 94.8      | -0.7  |  |
| 6    | 6 | 人の役に立つ人間になりたいと思いますか          | 94.8      | -0.4  |  | 94.3      | -0.6  |  |

#### 4 学校のきまり・規則を守っていますか

【平成30年度調査結果】



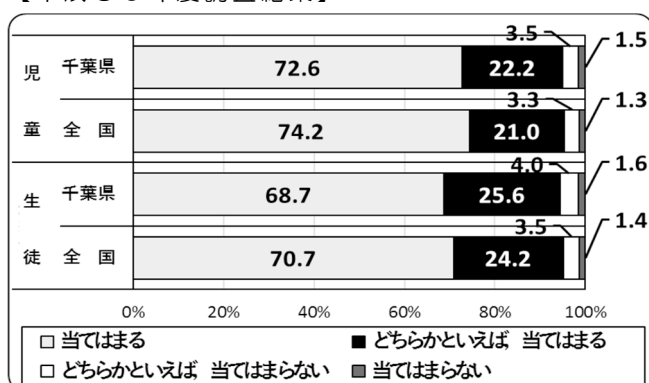
【回答結果と正答率の関連】



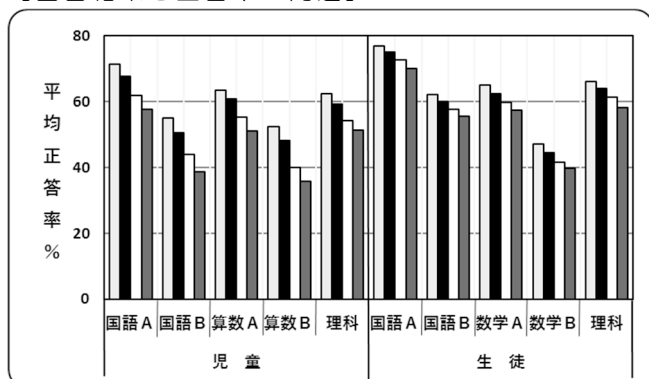
肯定的回答の割合は、児童生徒ともに90%を超えており、全国と同程度である。きまり・規則を守っている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

#### 6 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

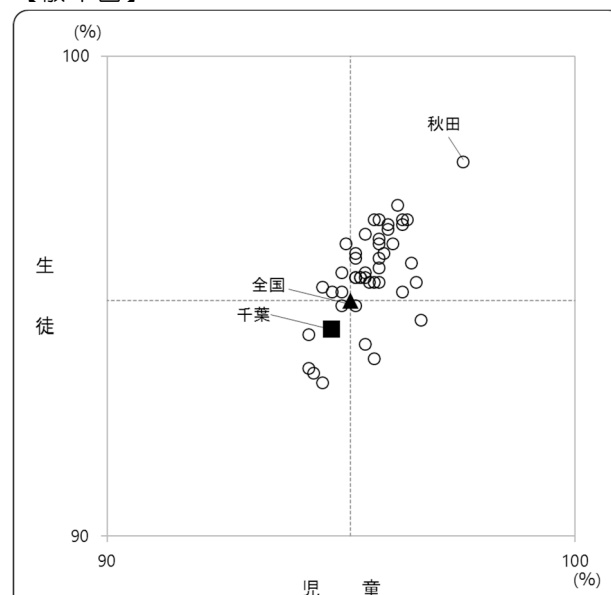
【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



【散布図】



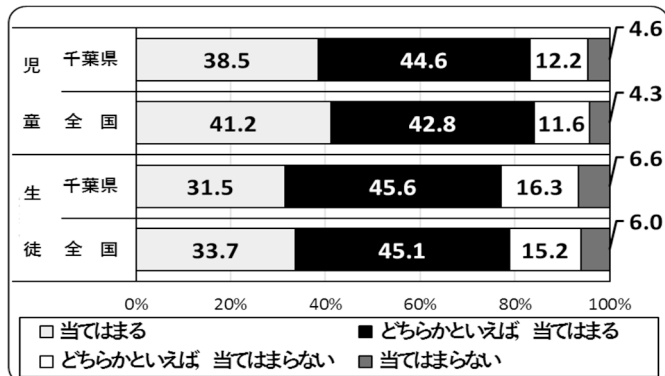
肯定的回答の割合は、児童生徒とも90%を超えており、全国と同程度である。人の役に立つ人間になりたいと思っている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

## イ 自尊心

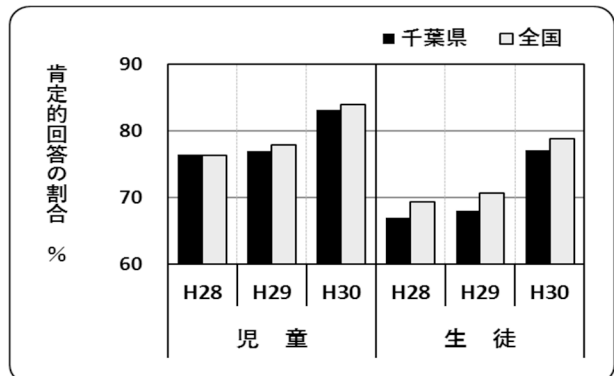
| 質問番号 | 児童 生徒 | 質 問 事 項             | 児童(肯定的回答) |       | 生徒(肯定的回答) |       |
|------|-------|---------------------|-----------|-------|-----------|-------|
|      |       |                     | 千葉(%)     | 全国との差 | 千葉(%)     | 全国との差 |
| 1    | 1     | 自分には、よいところがあると思いますか | 83.1      | -0.9  | 77.1      | -1.7  |
| 3    | 3     | 将来の夢や目標を持っていますか     | 85.2      | 0.1   | 72.0      | -0.4  |

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 自分には、よいところがあると思いますか |
|---|---------------------|

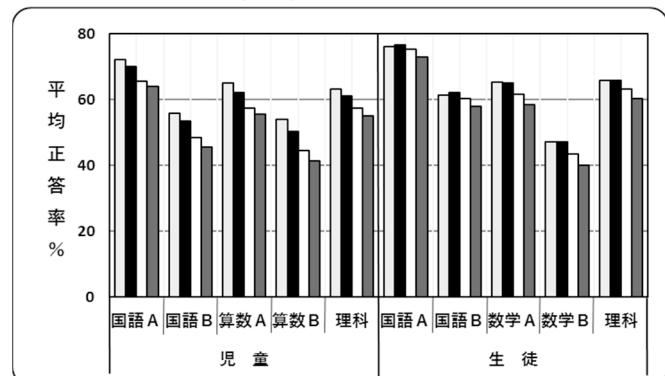
【平成30年度調査結果】



【経年変化】



【回答結果と正答率の関連】

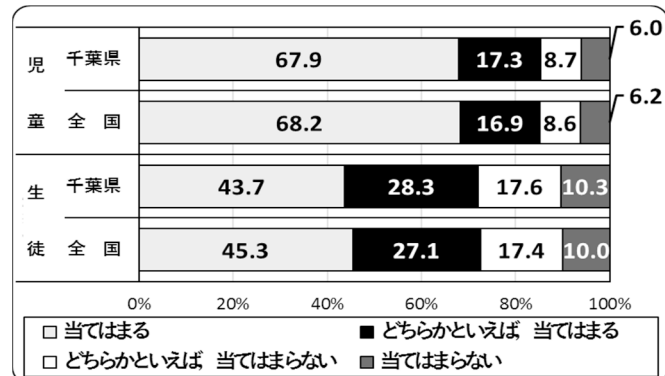


肯定的回答の割合は、児童は全国と同程度で、生徒はやや低い。肯定的回答をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

また、肯定的回答をしている児童生徒の割合は、年々増加している。昨年度と比べると、児童は 6.1 ポイント、生徒は 9.1 ポイント増加しており、児童生徒の自己肯定感が高くなってきている。

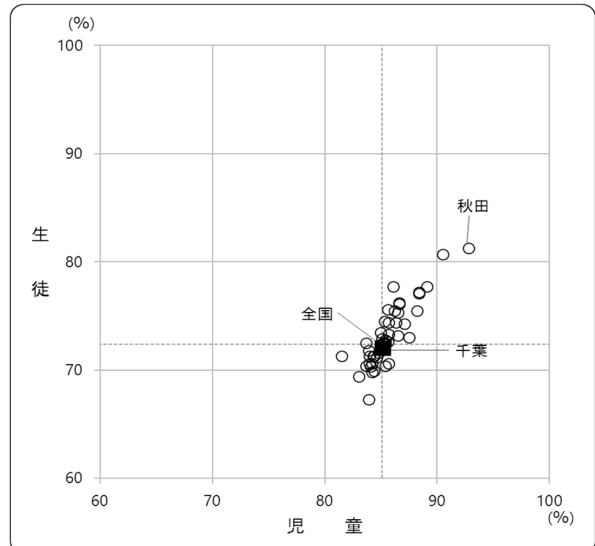
|   |                 |
|---|-----------------|
| 3 | 将来の夢や目標を持っていますか |
|---|-----------------|

【平成30年度調査結果】



肯定的回答の割合は、児童生徒とも全国と同程度である。昨年度と比べると、児童は大きな変化は見られないが、生徒はやや高くなっている。

【散布図】





### ③ 学習の基盤となる活動・習慣

#### ア 生活習慣

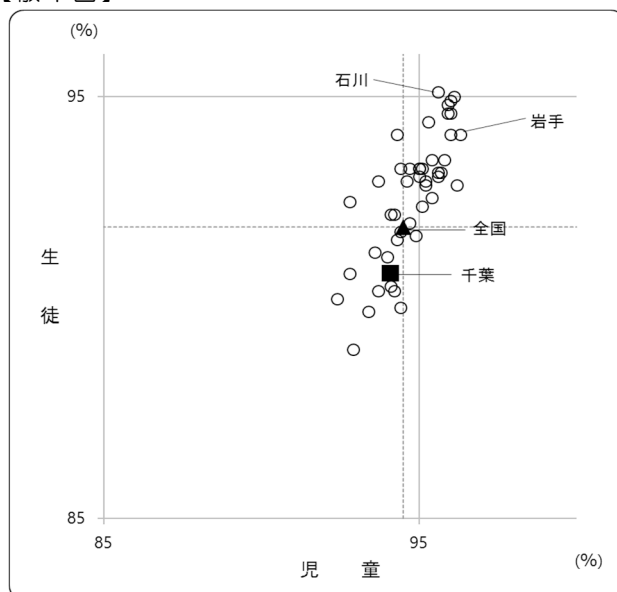
| 質問番号 |   | 質 問 事 項             | 児童(肯定的回答) |       | 生徒(肯定的回答) |       |
|------|---|---------------------|-----------|-------|-----------|-------|
|      |   |                     | 千葉(%)     | 全国との差 | 千葉(%)     | 全国との差 |
| 7    | 7 | 朝食を毎日食べていますか        | 94.1      | -0.4  | 90.8      | -1.1  |
| 8    | 8 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか  | 76.5      | -0.5  | 72.5      | -1.7  |
| 9    | 9 | 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか | 88.1      | -0.7  | 89.7      | -0.6  |

|   |              |
|---|--------------|
| 7 | 朝食を毎日食べていますか |
|---|--------------|

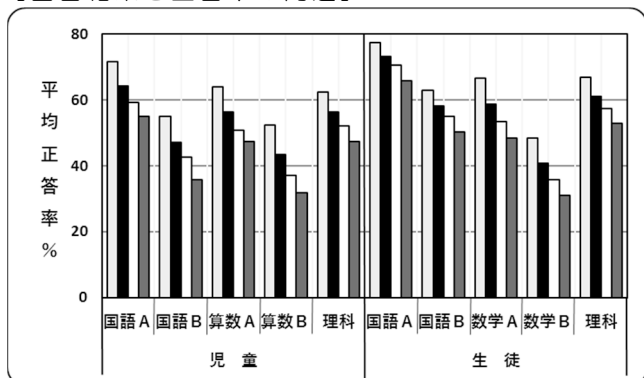
【平成30年度調査結果】



【散布図】

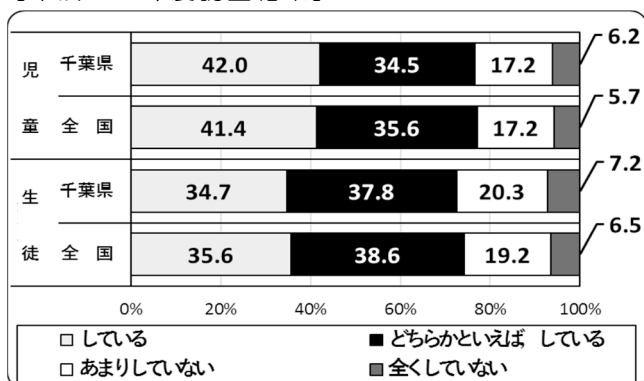


【回答結果と正答率の関連】

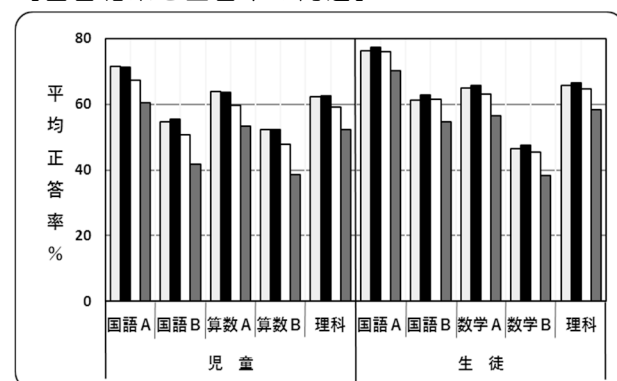


|   |                    |
|---|--------------------|
| 8 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか |
|---|--------------------|

【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



肯定的回答をした割合は、児童は全国と同程度であり、生徒はやや低い。肯定的回答をした児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

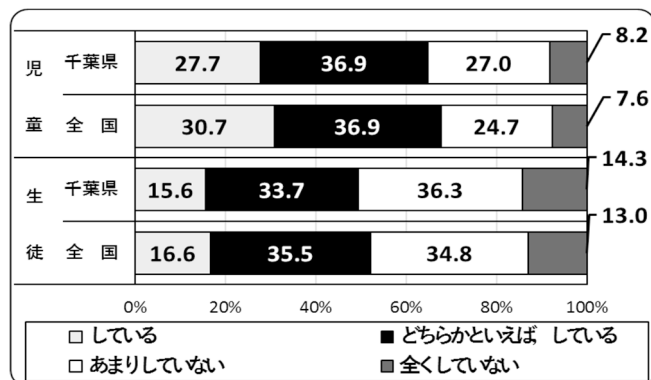
## イ 学習習慣

| 質問番号 |    | 質 問 事 項                                                                         | 児童(肯定的回答) |       |  | 生徒(肯定的回答) |       |  |
|------|----|---------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--|-----------|-------|--|
| 児童   | 生徒 |                                                                                 | 千葉(%)     | 全国との差 |  | 千葉(%)     | 全国との差 |  |
| 10   | 10 | 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか                                                           | 64.6      | -3.0  |  | 49.3      | -2.8  |  |
| 11   | 11 | 家で、学校の宿題をしていますか                                                                 | 96.7      | -0.4  |  | 88.5      | -3.1  |  |
| 12   | 12 | 学校の授業の予習・復習をしていますか                                                              | 60.5      | -2.1  |  | 53.7      | -1.5  |  |
| 13   | 13 | 予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習をしていますか                                       | 65.1      | -4.8  |  | 68.3      | -3.0  |  |
| 14   | 14 | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む） | 62.7      | -3.5  |  | 70.0      | -0.6  |  |
| 15   | 15 | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）                 | 43.9      | 2.8   |  | 32.7      | 1.8   |  |

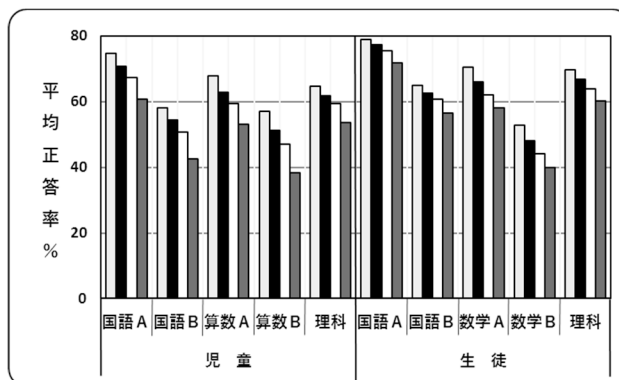
※14の「肯定的回答の割合」とは、「1時間」を超える回答をしたもの、15は「30分」を超える回答をした割合の合計である。

### 10 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

【平成30年度調査結果】



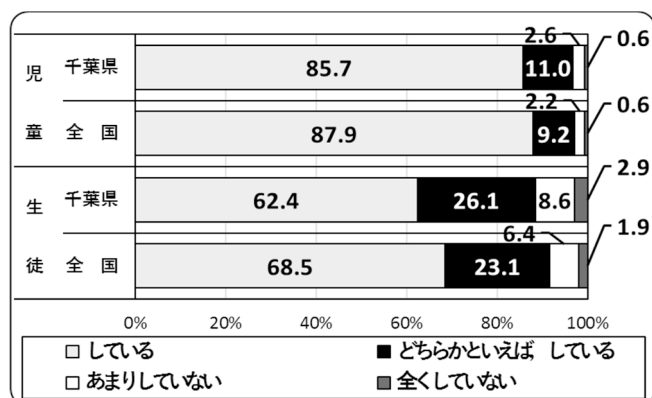
【回答結果と正答率の関連】



肯定的回答をしている割合は、児童生徒ともに全国と比べてやや低い。計画的に勉強をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

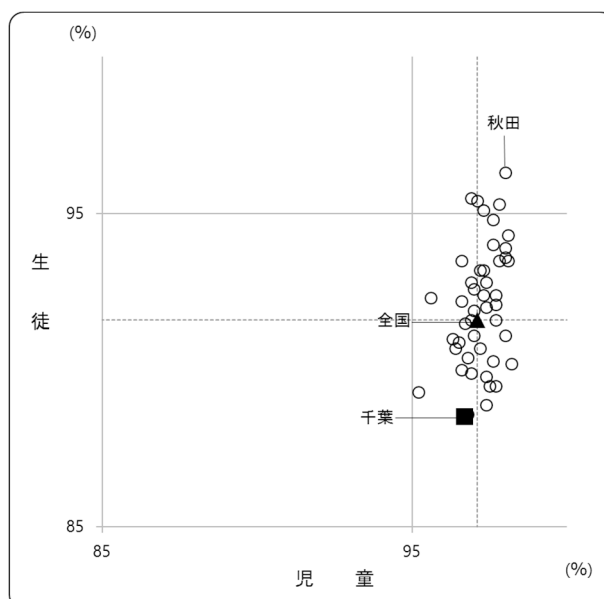
### 11 家で、学校の宿題をしていますか

【平成30年度調査結果】



家で、学校の宿題をしている児童の割合は、全国と同程度である。生徒は、全国と比べてやや低い状況であるが、全国の中で最も低かった。

【散布図】



## (2) 学校質問紙調査

### ① 教科指導

#### ア 個に応じた指導

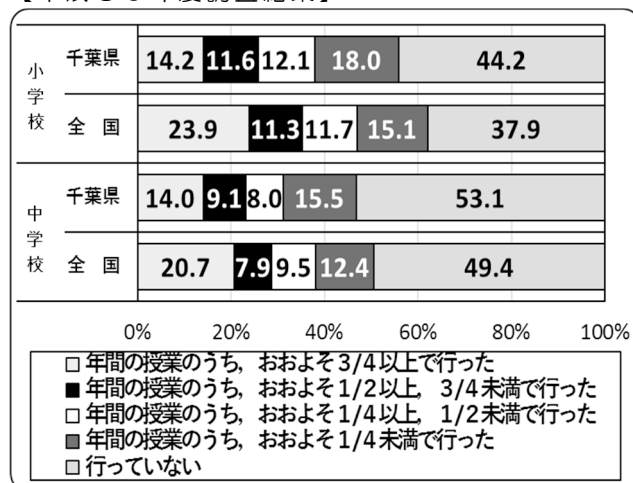
| 質問番号 | 小  | 中 | 質 問 事 項                                                  | 小学校(肯定的回答) |       |   | 中学校(肯定的回答) |       |   |
|------|----|---|----------------------------------------------------------|------------|-------|---|------------|-------|---|
|      |    |   |                                                          | 千葉(%)      | 全国との差 |   | 千葉(%)      | 全国との差 |   |
| 35   | 34 |   | 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか | 25.8       | -9.4  | ▼ | 23.1       | -5.5  | ▼ |
| 36   | 35 |   | 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか | 17.6       | -8.1  | ▼ | 16.3       | -6.6  | ▼ |

※35[34]～36[35]の「肯定的回答の割合」とは、年間の授業のうちおおよそ「3/4以上」、「1/2～3/4」で行ったと回答した割合の合計である。

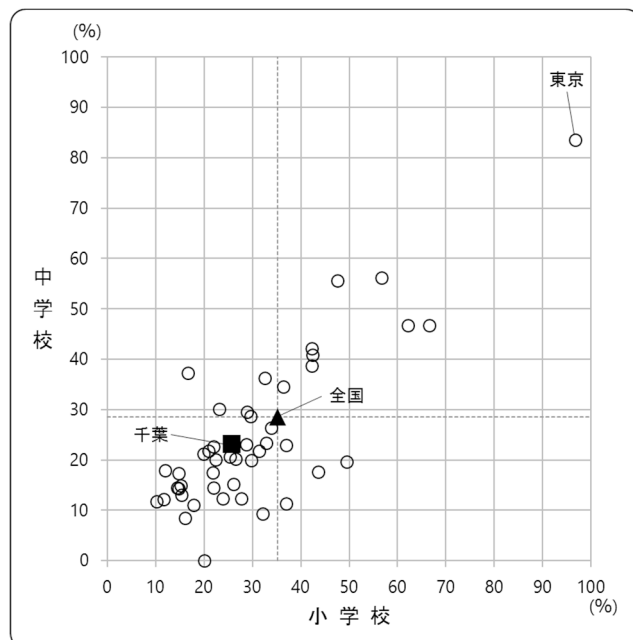
|              |                                                          |
|--------------|----------------------------------------------------------|
| 小 35<br>中 34 | 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか |
|--------------|----------------------------------------------------------|

|              |                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------------|
| 小 36<br>中 35 | 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数指導を行い、発展的な内容を扱いましたか |
|--------------|-------------------------------------------------------|

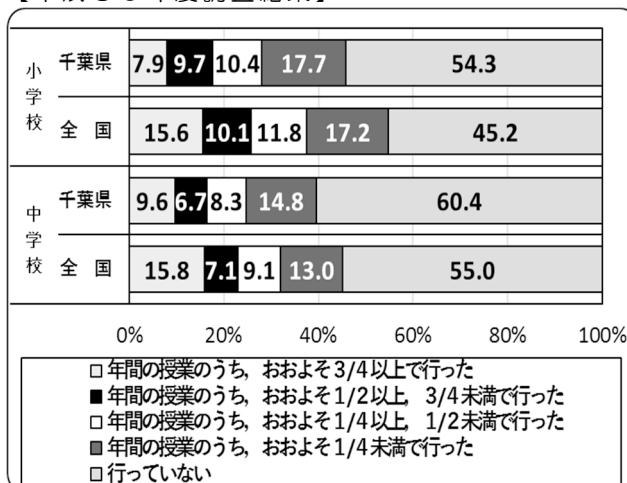
【平成30年度調査結果】



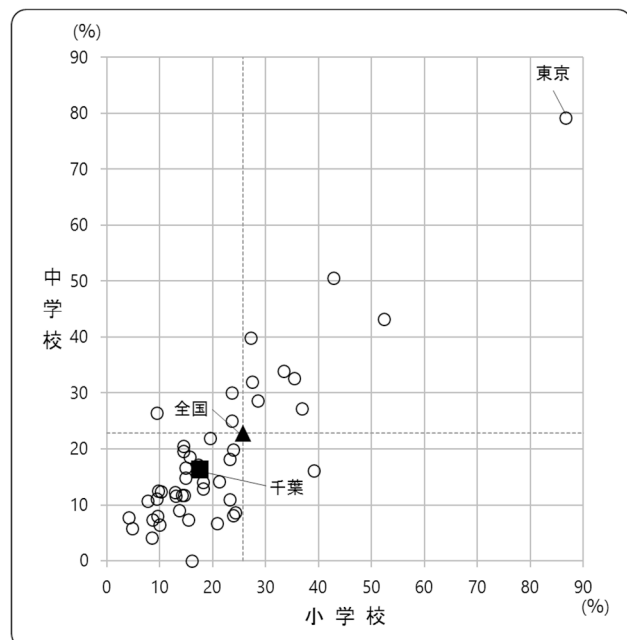
【散布図】



【平成30年度調査結果】



【散布図】



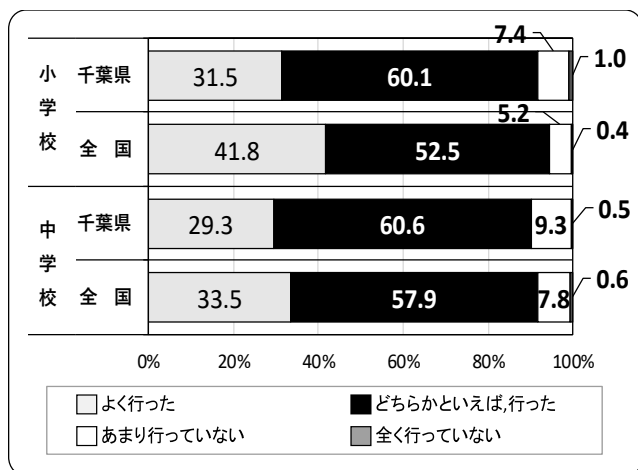
算数・数学の授業における習熟度別の少人数指導について、「前年度に年間の授業のうち、おおよそ1/2以上で行った」割合は、「習熟の遅いグループ」への指導、「習熟の早いグループ」への指導の両方において、小中学校ともに全国より低い状況にある。小中学校ともに、「習熟の早いグループ」に対する少人数指導を行った割合よりも、「習熟の遅いグループ」に対する少人数指導を行った割合の方が高い。

## イ 算数・数学科の指導方法

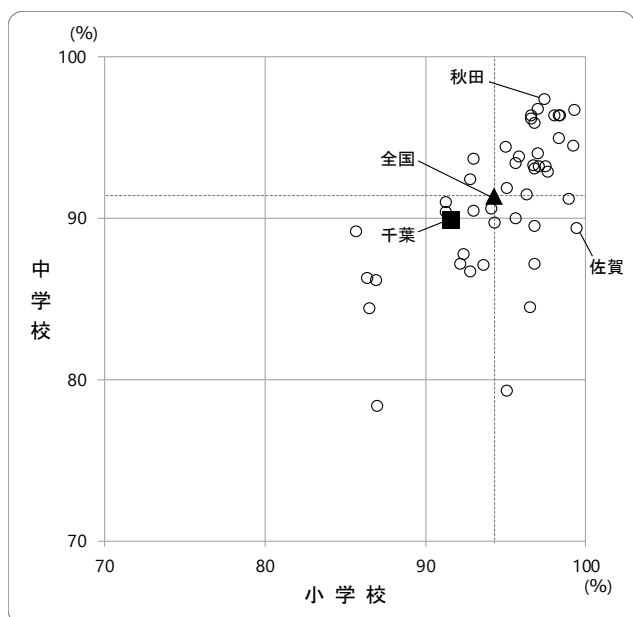
| 質問番号 | 質問事項                                             | 小学校(肯定的回答) |        | 中学校(肯定的回答) |        |
|------|--------------------------------------------------|------------|--------|------------|--------|
|      |                                                  | 千葉(%)      | 全国との差  | 千葉(%)      | 全国との差  |
| 37   | 36 算数・数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか           | 91.6       | -2.7   | 89.9       | -1.5   |
| 38   | 37 算数・数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか           | 57.6       | -6.9 ▼ | 61.4       | -5.1 ▼ |
| 39   | 38 算数・数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか | 75.4       | -2.6   | 68.7       | -3.4   |
| 40   | 39 算数・数学の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか    | 97.2       | 0.5    | 97.7       | 1.5    |
| 41   | 調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか      | 6.0        | -3.3   |            |        |

|              |                                     |
|--------------|-------------------------------------|
| 児 37<br>生 36 | 算数・数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか |
|--------------|-------------------------------------|

【平成30年度調査結果】

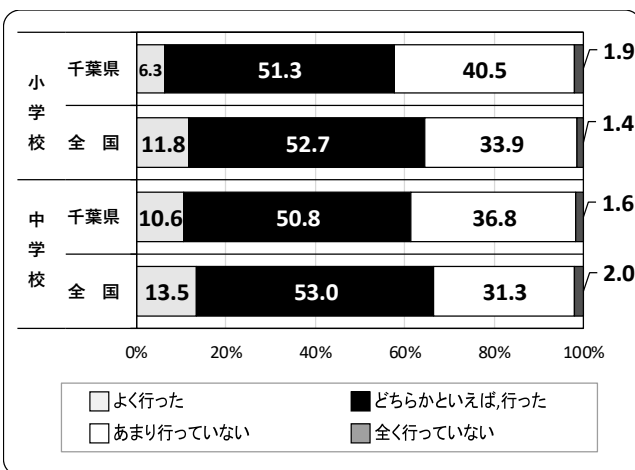


【散布図】

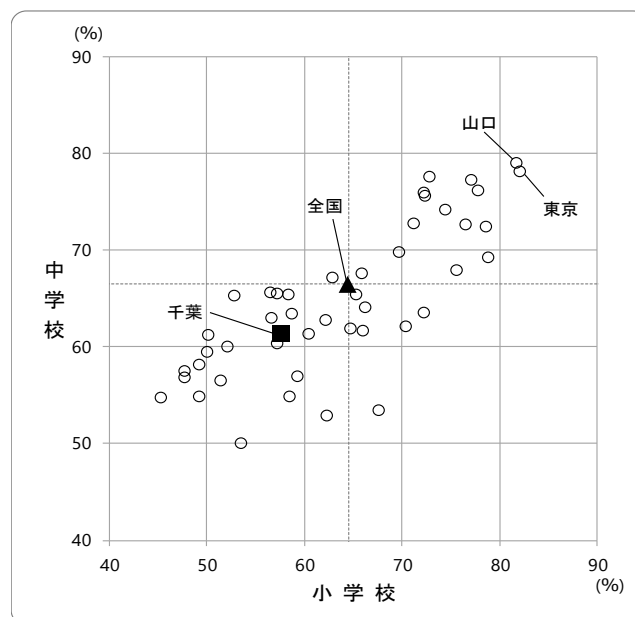


|              |                                     |
|--------------|-------------------------------------|
| 児 38<br>生 37 | 算数・数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか |
|--------------|-------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



【散布図】



補充的な学習の指導を行った割合は、全国と比べて、小中学校ともにやや低く、全国の中でも下位に位置している。発展的な学習の指導を行った割合は、小中学校ともに全国と比べて低い。小中学校ともに、発展的な学習の指導を行った割合よりも補充的な学習の指導を行った割合の方が高い。

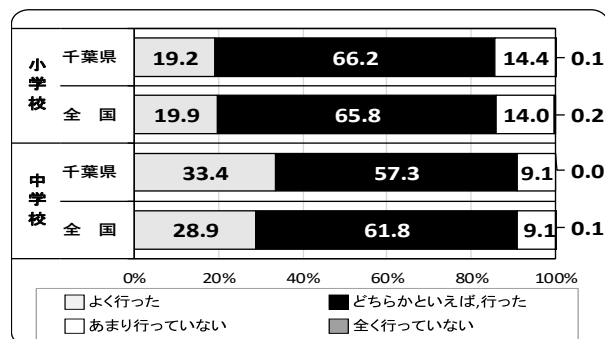
## ウ 理科の指導方法

| 質問番号 |    | 質 問 事 項                                                                                                     | 小学校(肯定的回答) |       | 中学校(肯定的回答) |       |
|------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------|------------|-------|
| 小    | 中  |                                                                                                             | 千葉(%)      | 全国との差 | 千葉(%)      | 全国との差 |
| 42   | 40 | 理科の授業において、前年度に、児童生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう、工夫していましたか                                                                | 97.6       | 1.5   | 98.5       | 0.8   |
| 43   | 41 | 理科の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか                                                                            | 64.5       | -2.0  | 81.9       | -3.3  |
| 44   | 42 | 理科の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか                                                                            | 57.0       | 0.5   | 67.3       | -1.7  |
| 45   | 43 | 理科の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか                                                                  | 85.4       | -0.3  | 90.7       | 0.0   |
| 46   | 44 | 理科の指導として、前年度までに、児童生徒が科学的な体験や自然体験をする授業を行いましたか                                                                | 89.5       | 1.4   | 81.6       | -0.4  |
| 47   | 45 | 理科の指導として、前年度までに、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる指導を行いましたか                                                          | 84.4       | -2.1  | 68.4       | -4.6  |
| 48   | 46 | 理科の指導として、前年度までに、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行いましたか(小)／理科の指導に関して、前年度までに、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行いましたか(中)                  | 96.7       | 0.7   | 96.6       | 2.3   |
| 49   | 47 | 理科の指導として、前年度までに、観察や実験におけるカードやノートへの記録・記述の方法に関する指導を行いましたか(小)／理科の指導に関して、前年度までに、観察や実験のレポートの作成方法に関する指導を行いましたか(中) | 94.6       | 0.2   | 85.7       | 4.5   |
| 50   | 48 | 理科の授業やその準備において、前年度に、観察実験補助員が配置されていなかったか                                                                     | 17.8       | 3.1   | 13.5       | 9.1 △ |
| 51   | 49 | 理科の授業において、前年度に、理科室で児童生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか                                                        | 98.2       | 0.8   | 99.0       | 1.3   |

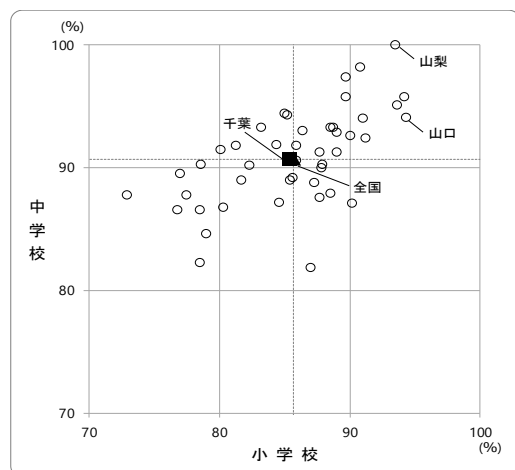
※51[49]の「肯定的回答の割合」とは、おおよそ「週1回以上」、「月1回以上」で行ったと回答した割合の合計である。

|              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 小 45<br>中 43 | 実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか |
|--------------|----------------------------|

【平成30年度調査結果】

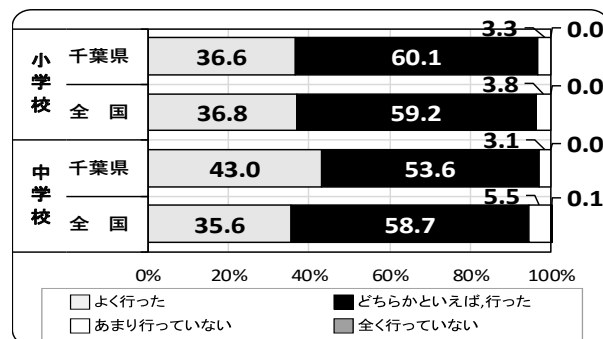


【散布図】

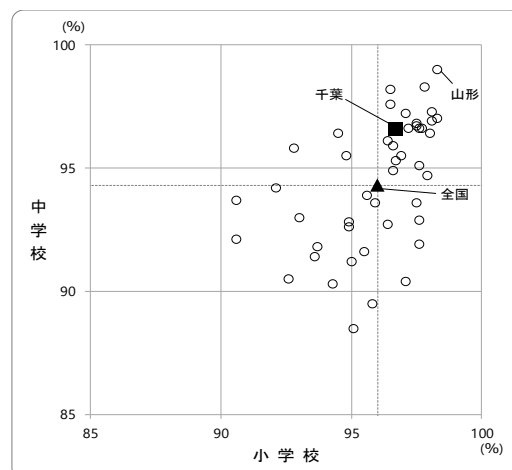


|              |                                         |
|--------------|-----------------------------------------|
| 小 48<br>中 46 | 観察や実験の結果を整理し考察する(小)／分析し解釈する(中)指導を行いましたか |
|--------------|-----------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



【散布図】



実生活における事象との関連を図った授業を行った割合は、小中学校ともに全国と同程度である。小学校において、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行った割合は、全国と同程度であり、中学校において、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行った割合は、全国と比べてやや高い。

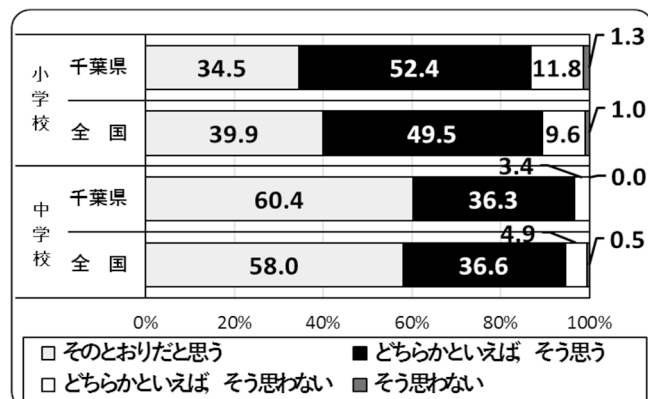
## ② 学力向上に向けた取組・指導方法

### ア 児童生徒の状況

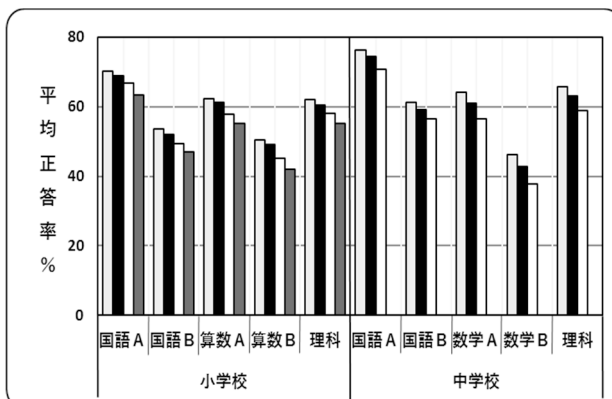
| 質問番号 | 質問事項                                                 | 小学校(肯定的回答) |       | 中学校(肯定的回答) |       |
|------|------------------------------------------------------|------------|-------|------------|-------|
|      |                                                      | 千葉(%)      | 全国との差 | 千葉(%)      | 全国との差 |
| 12   | 12 児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか                    | 86.9       | -2.5  | 96.7       | 2.1   |
| 13   | 13 児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか | 78.9       | -4.7  | 76.4       | -4.4  |

#### 12 児童（生徒）は授業中の私語が少なく、落ち着いていますか

【平成30年度調査結果】



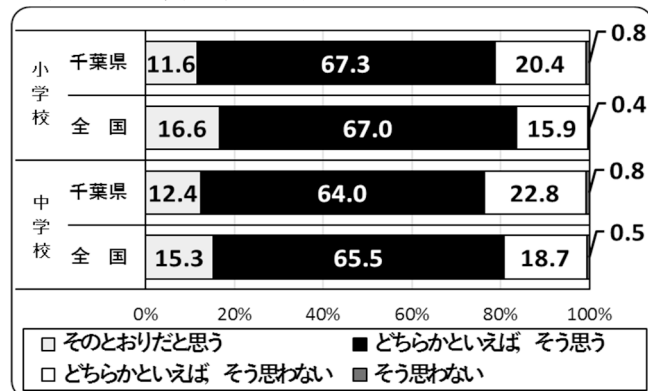
【回答結果と正答率の関連】



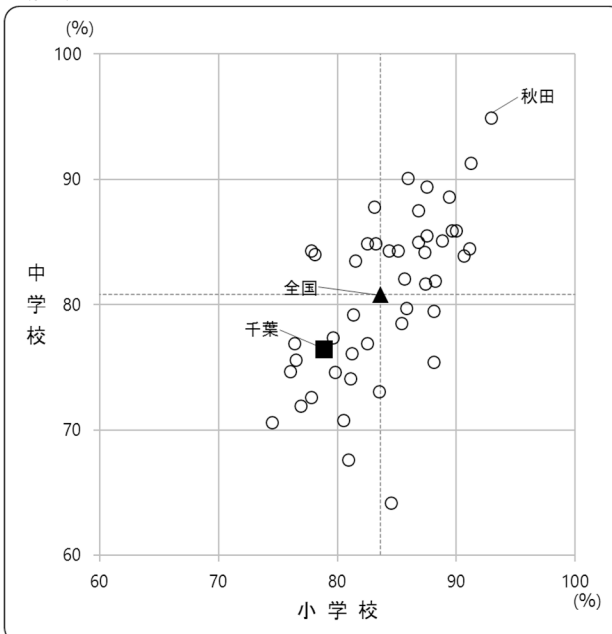
肯定的回答の割合は、小学校は全国よりやや低く、中学校はやや高い。肯定的な回答をした学校の児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

#### 13 児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか

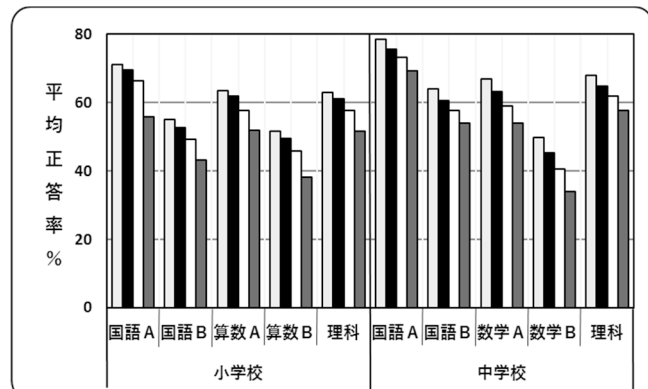
【平成30年度調査結果】



【散布図】



【回答結果と正答率の関連】



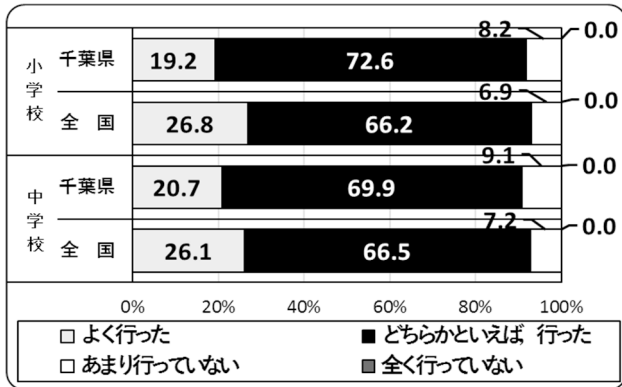
肯定的回答の割合は、小中学校ともに全国よりやや低い。肯定的な回答をした学校の児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

## イ 学習指導・生徒指導

| 質問番号 | 小  | 中 | 質 問 事 項                                                                    | 小学校(肯定的回答) |       | 中学校(肯定的回答) |        |
|------|----|---|----------------------------------------------------------------------------|------------|-------|------------|--------|
|      |    |   |                                                                            | 千葉(%)      | 全国との差 | 千葉(%)      | 全国との差  |
| 22   | 21 |   | 前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか                                | 91.8       | -1.2  | 90.6       | -2.0   |
| 23   | 22 |   | 前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか                                         | 79.9       | -3.4  | 96.7       | -1.9   |
| 24   | 23 |   | 前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか                                     | 96.1       | -0.4  | 93.5       | -1.5   |
| 25   | 24 |   | 前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか | 97.1       | -0.6  | 98.4       | 0.1    |
| 26   | 25 |   | 前年度に、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか                          | 88.5       | -1.2  | 77.2       | -6.4 ▼ |
| 27   | 26 |   | 前年度に、教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか                       | 83.4       | -1.7  | 82.1       | 0.4    |
| 30   | 29 |   | 前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか                  | 99.3       | 0.3   | 97.4       | -0.5   |

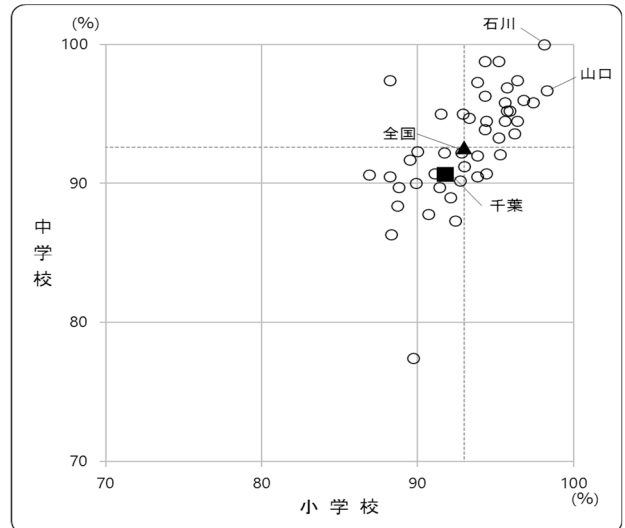
|      |                                             |
|------|---------------------------------------------|
| 小 22 | 前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか |
| 中 21 |                                             |

【平成30年度調査結果】



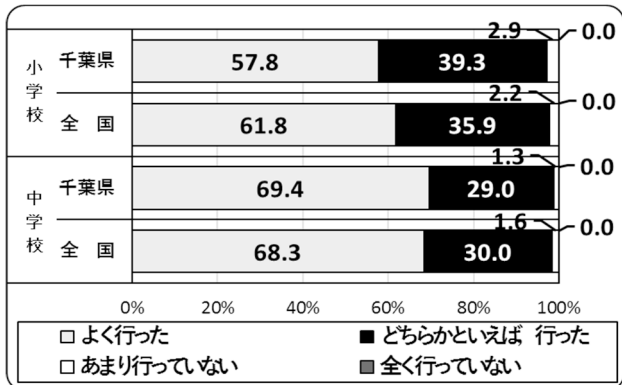
肯定的回答の割合は、小中学校ともに90%を超えているが、全国よりやや低い状況にある。

【散布図】

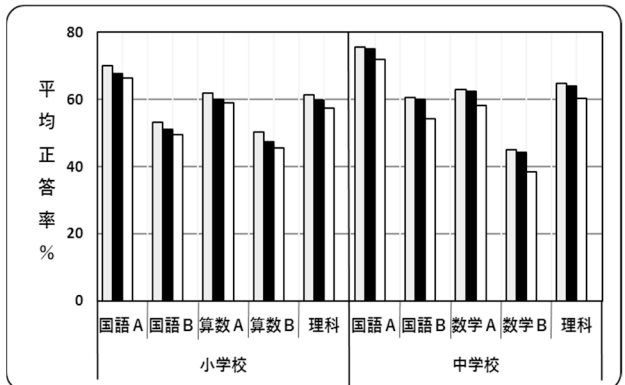


|      |                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------|
| 小 25 | 前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか |
| 中 24 |                                                                            |

【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



肯定的回答の割合は、小学校は97%、中学校は98%を超え、高い割合となっている。小中学校とも全国と同程度である。肯定的回答をした学校の児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

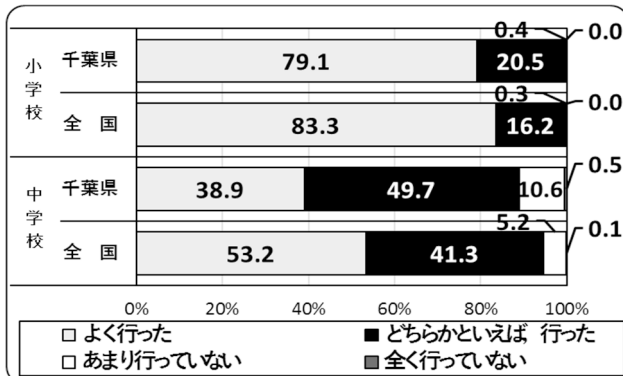
## ウ 家庭学習

| 質問番号 | 質問事項 | 小学校(肯定的回答) |       |   | 中学校(肯定的回答) |       |   |
|------|------|------------|-------|---|------------|-------|---|
|      |      |            |       |   |            |       |   |
| 小    | 中    | 千葉(%)      | 全国との差 |   | 千葉(%)      | 全国との差 |   |
| 63   | 60   | 96.0       | -1.2  |   | 92.8       | 0.9   |   |
| 64   | 61   | 85.8       | -5.8  | ▼ | 83.2       | -3.9  |   |
| 65   | 62   | 79.0       | -5.4  | ▼ | 66.1       | -7.6  | ▼ |
| 66   | 63   | 88.7       | -4.6  |   | 85.5       | -4.7  |   |
| 67   | 64   | 99.6       | 0.1   |   | 88.6       | -5.9  | ▼ |
| 68   | 65   | 97.2       | -0.4  |   | 92.0       | -2.5  |   |
| 69   | 66   | 41.4       | -4.3  |   | 58.6       | -18.0 | ▼ |
| 70   | 67   | 93.1       | 7.1   | △ | 96.2       | 15.1  | △ |
| 71   | 68   | 79.5       | 5.4   | △ | 86.8       | -2.2  |   |

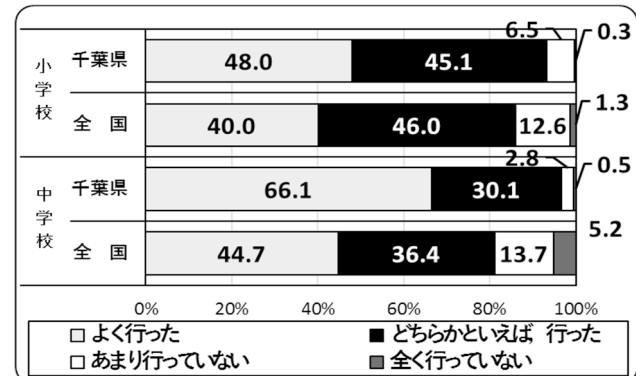
|              |                                       |
|--------------|---------------------------------------|
| 小 67<br>中 64 | 前年度までに、算数・数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか |
|--------------|---------------------------------------|

|              |                                                    |
|--------------|----------------------------------------------------|
| 小 70<br>中 67 | 前年度までに、理科の指導として、長期休業期間中に自由研究や課題研究などの家庭学習の課題を与えましたか |
|--------------|----------------------------------------------------|

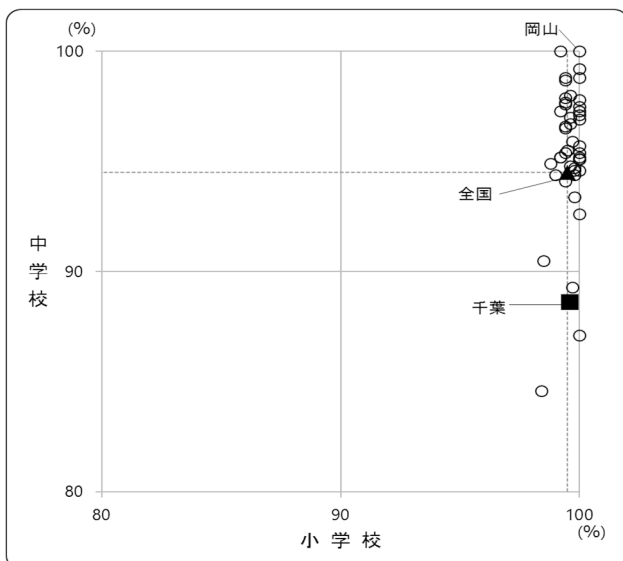
【平成30年度調査結果】



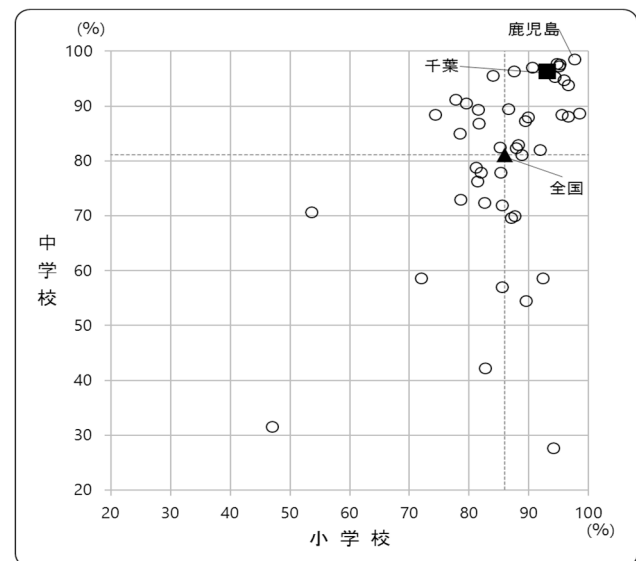
【平成30年度調査結果】



【散布図】



【散布図】



算数・数学で「課題（宿題）を与えた」に肯定的回答をした学校の割合は、小学校は全国と同程度で、中学校は低い。また、理科で「長期休業期間中に家庭学習の課題を与えた」に肯定的回答をした学校の割合は、小学校は全国より高く、中学校は著しく高い。



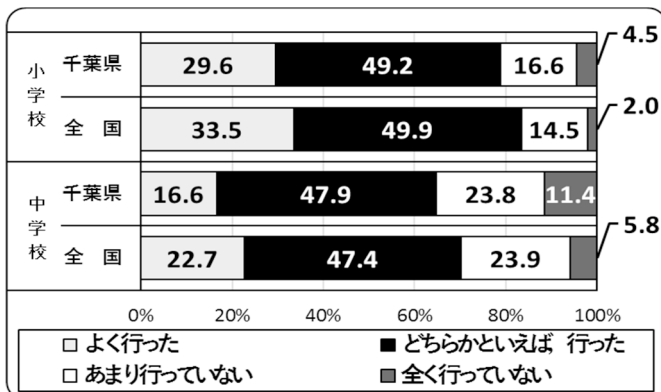
### ③ 学校経営

#### ア 地域の人材・施設の活用

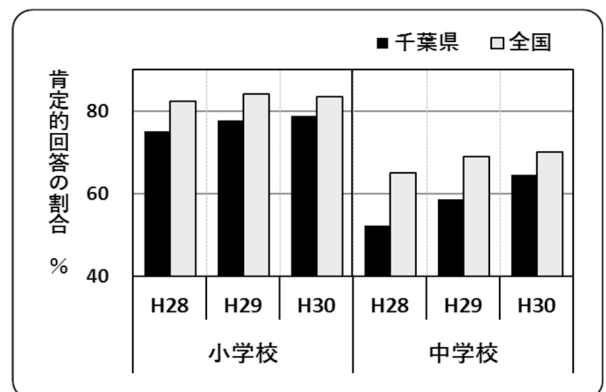
| 質問番号 | 質 問 事 項 |                                                             | 小学校(肯定的回答) |       |   | 中学校(肯定的回答) |       |   |
|------|---------|-------------------------------------------------------------|------------|-------|---|------------|-------|---|
|      |         |                                                             | 千葉(%)      | 全国との差 |   | 千葉(%)      | 全国との差 |   |
| 53   | 51      | 前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか                           | 78.8       | -4.6  |   | 64.5       | -5.6  | ▼ |
| 54   | 52      | 前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか                          | 53.5       | 4.3   |   | 34.2       | 1.2   |   |
| 55   | 53      | 前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか                            | 57.1       | 8.1   | △ | 26.4       | 0.5   |   |
| 56   | 54      | 前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか                | 73.6       | -5.5  | ▼ | 63.7       | -7.9  | ▼ |
| 57   | 55      | 前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか          | 77.7       | -8.5  | ▼ | 73.6       | -6.2  | ▼ |
| 59   | 56      | 職場見学や職場体験活動を行っていますか                                         | 69.0       | 21.5  | △ | 97.4       | -1.5  |   |
| 60   | 57      | 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか | 98.7       | 1.0   |   | 94.9       | 4.5   |   |
| 61   | 58      | 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、な保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか   | 67.7       | -5.1  | ▼ | 58.8       | -1.9  |   |
| 62   | 59      | 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか                     | 95.3       | -0.1  |   | 88.6       | 0.0   |   |

|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 小 53 | 前年度までに、調査対象学年の児童・生徒に対して、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか |
| 中 51 |                                                    |

【平成30年度調査結果】



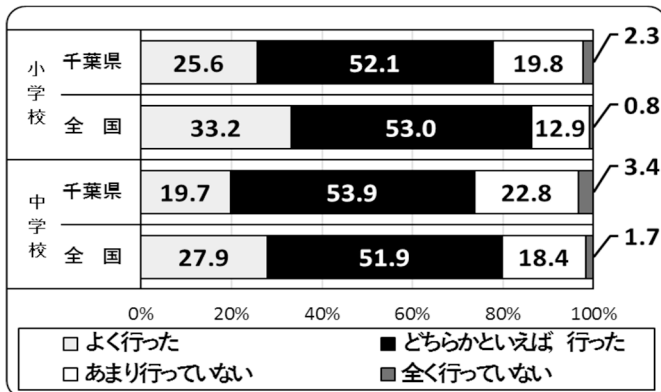
【経年変化】



肯定的回答の割合は、小学校は全国よりやや低く、中学校は低い、小中学校ともに昨年度よりも上昇し、全国との差は縮まってきている。

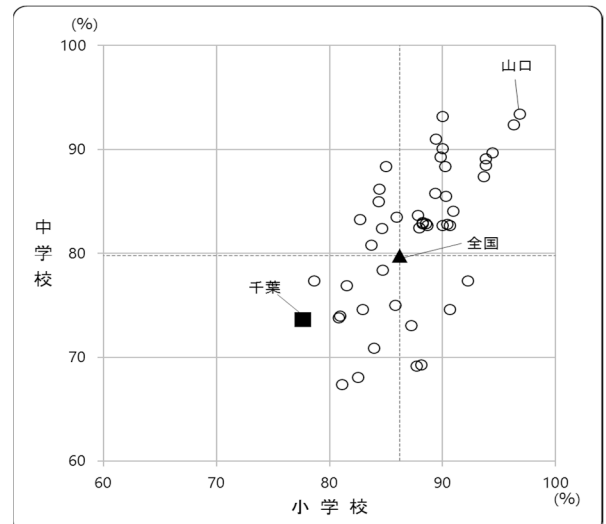
|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 小 57 | 前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか |
| 中 55 |                                                    |

【平成30年度調査結果】



肯定的回答の割合は、小中学校とも全国より低い。小学校は全国で最も低い、中学校より4.1ポイント高い。

【散布図】



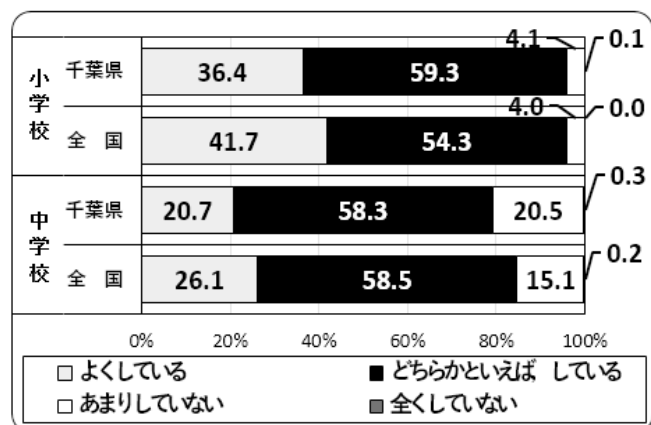
## イ 教員研修・教職員の取組

| 質問番号 | 質 問 事 項 |                                                                                    | 小学校(肯定的回答) |         | 中学校(肯定的回答) |         |
|------|---------|------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------|------------|---------|
|      |         |                                                                                    | 千葉(%)      | 全国との差   | 千葉(%)      | 全国との差   |
| 16   | 15      | 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか | 96.3       | 1.6     | 92.4       | 2.2     |
| 17   | 16      | 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか                           | 94.1       | 0.9     | 89.1       | 0.4     |
| 18   | 17      | 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか          | 95.6       | 0.7     | 93.3       | 0.2     |
| 19   | 18      | 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか            | 95.7       | -0.3    | 79.0       | -5.6 ▼  |
| 72   | 69      | 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか                    | 99.6       | 0.3     | 96.9       | -1.2    |
| 73   | 70      | 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか                                                   | 99.2       | 5.2 △   | 95.9       | 7.4 △   |
| 74   | 71      | 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか                                                         | 96.9       | 0.2     | 86.8       | -4.1    |
| 75   | 72      | 教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか                                        | 96.2       | -1.2    | 93.5       | -2.0    |
| 76   | 73      | (小学校において)個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか    | 89.3       | 2.1     |            |         |
|      |         | (中学校において)教員は、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか                                      |            |         | 85.5       | 2.6     |
| 77   | 74      | 前年度までに、近隣等の中学校〔小学校〕と、研究授業を行うなど、合同して研修を行いましたか                                       | 53.2       | -16.3 ▼ | 60.1       | -16.4 ▼ |
| 78   | 75      | 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか                                        | 96.2       | -0.7    | 95.1       | 1.2     |
| 79   | 76      | 学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか                                             | 96.5       | -1.0    | 95.3       | -0.3    |
| 80   | 77      | 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか                                    | 89.8       | -3.3    | 80.8       | -5.2 ▼  |
| 81   | 78      | 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動〔小学校〕、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか          | 94.2       | 0.0     | 86.6       | -4.1    |
| 82   | 79      | 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか                                           | 98.8       | 0.3     | 95.4       | -1.5    |
| 83   | 80      | 学校として業務改善に取り組んでいますか                                                                | 98.0       | 0.6     | 94.5       | -2.3    |
| 84   | 81      | 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか                                                            | 96.4       | 1.3     | 86.8       | 1.4     |

※84[81]の「肯定的回答の割合」とは、「ほぼ毎日」、「週に2～3日程度」と回答した割合の合計である。

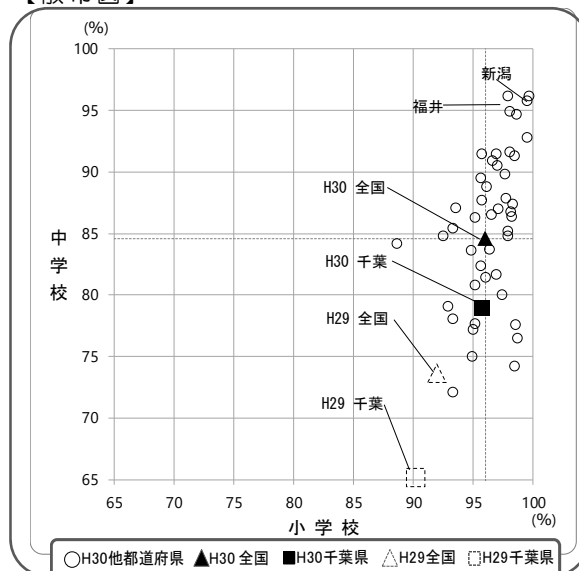
|            |                                                                        |
|------------|------------------------------------------------------------------------|
| 小19<br>中18 | 指導計画の作成にあたっては、教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか |
|------------|------------------------------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



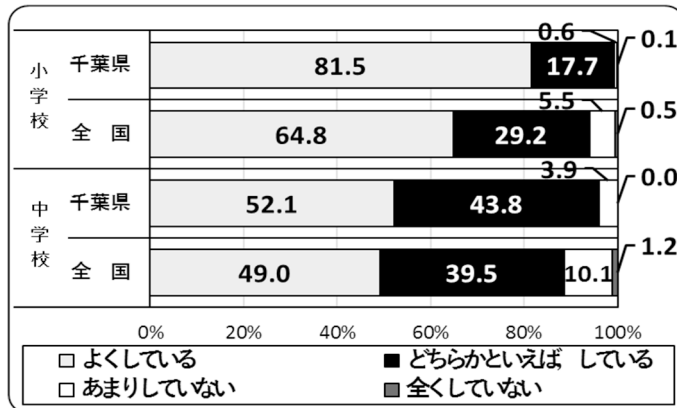
肯定的回答の割合は、昨年度と比べ増加しているものの、小学校は全国と同程度、中学校は低い状況である。

【散布図】



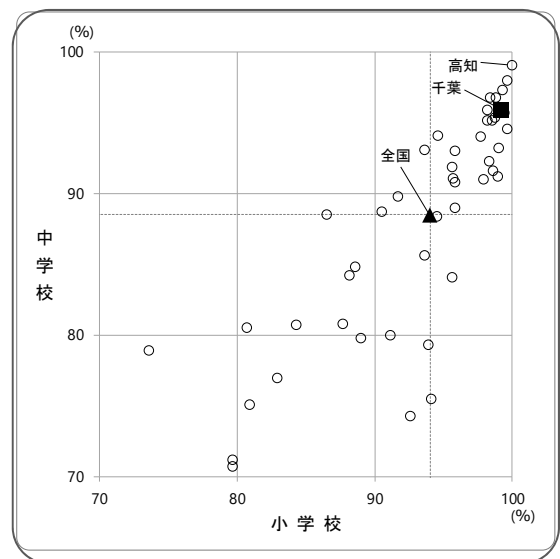
|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 小73<br>中70 | 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか |
|------------|----------------------------------|

【平成30年度調査結果】



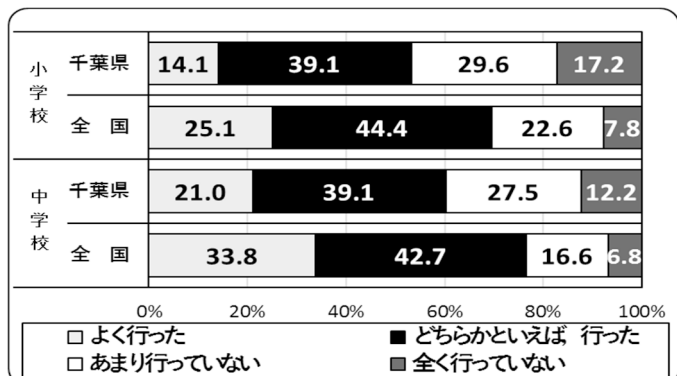
肯定的回答の割合は、小学校は 99%、中学校は 95%を超えており、小中学校とも全国よりも高い状況である。

【散布図】



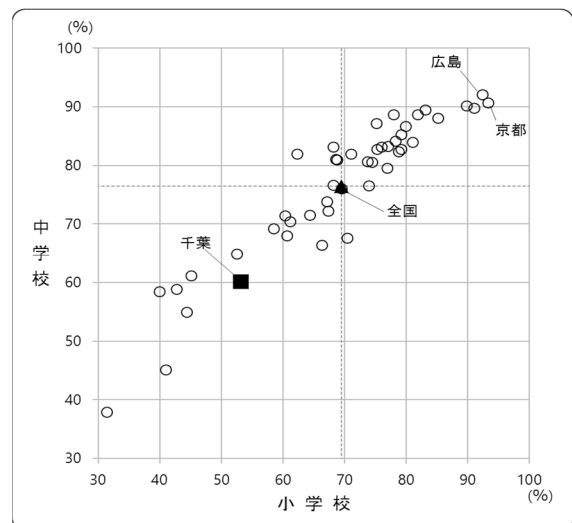
|            |                                              |
|------------|----------------------------------------------|
| 小77<br>中74 | 前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、研究授業を行うなど、合同して研修を行いましたか |
|------------|----------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



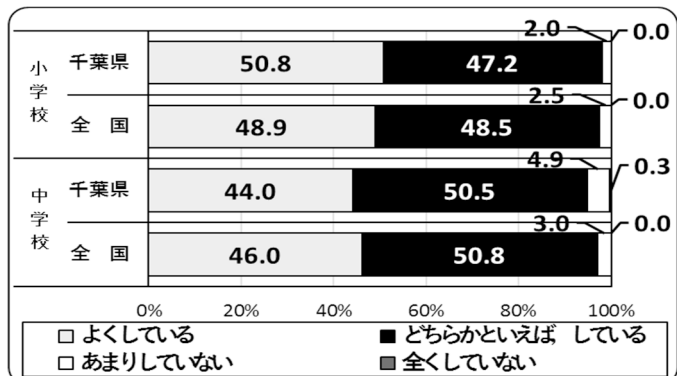
肯定的回答の割合は、小中学校とも全国より著しく低く、全国で下位に位置している状況である。

【散布図】



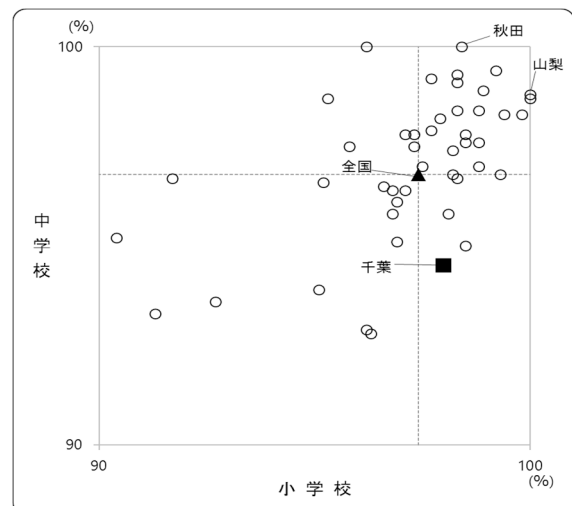
|            |                     |
|------------|---------------------|
| 小83<br>中80 | 学校として業務改善に取り組んでいますか |
|------------|---------------------|

【平成30年度調査結果】



肯定的回答の割合は、小学校は 98%を超え、全国と同程度、中学校は 94%を超えているが、全国よりやや低い状況である。

【散布図】



### (3) トピックス

#### 家庭学習の充実に向けて

全国学力・学習状況調査結果チャート（7、8ページ参照）に見られるとおり、児童生徒質問紙における「学習の基盤となる活動・習慣」の「生活習慣」「学習習慣」の領域、学校質問紙における「学力向上」の「家庭学習」の領域、ともに全国を下回っており、継続した課題である。

近年の結果を比較すると、肯定的回答の増加が見られる項目もあるが、児童生徒の生活習慣、学習習慣の確立や、家庭学習を充実させるための取組について、改善を図っていく必要がある。

#### ①児童生徒質問紙調査から（平成30年度調査結果については、71、72ページ参照）

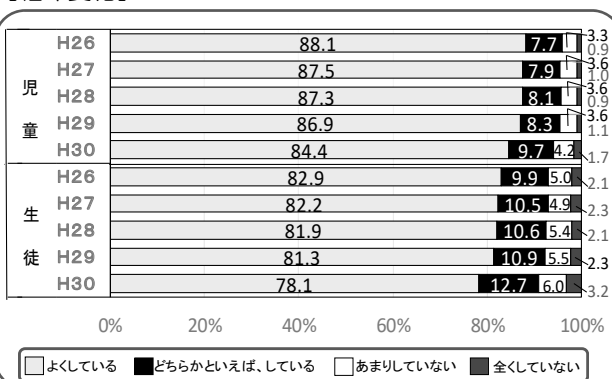
「生活習慣」「学習習慣」に係る項目すべてにおいて、肯定的回答をしている児童生徒ほど平均正答率が高い傾向があり、これは全国と同じ傾向である。「生活習慣」の項目では、近年、児童は全国と同程度、生徒は全国よりやや低い状況が続いており、児童生徒ともに肯定的回答の割合が減少傾向にある。「学習習慣」の項目では、近年、児童生徒ともに肯定的回答の割合が増加傾向にあるものの、全国と比べ同程度、もしくはやや低い状況が続いている。

これらは学習の基盤となる事項であり、改善を図る働きかけや取組が必要である。児童生徒が計画的に学習に取り組み、自主的・主体的に学習へ向かう姿勢を育成することが求められる。

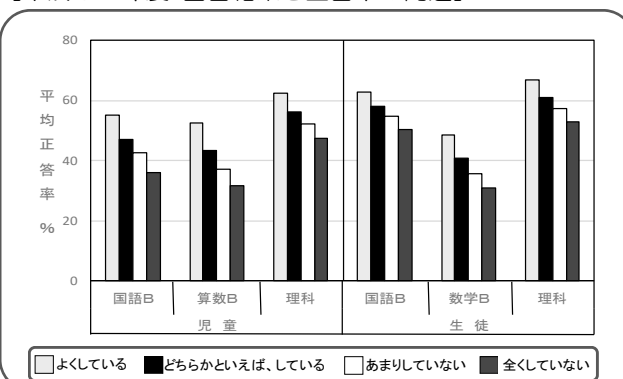
#### ◆生活習慣について

##### 7 朝食を毎日食べていますか

【経年変化】



【平成30年度 回答結果と正答率の関連】

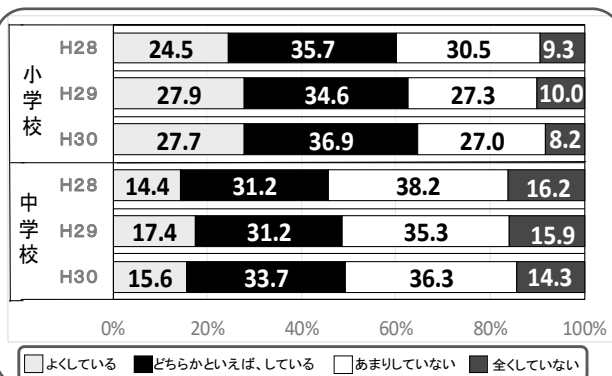


毎年、肯定的な回答の児童生徒ほど平均正答率が高い傾向が継続している。しかし、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、微小ではあるがほぼ毎年減少している。今年度は、平成26年度に比べ、児童で1.7ポイント、生徒で2.0ポイント減少している。

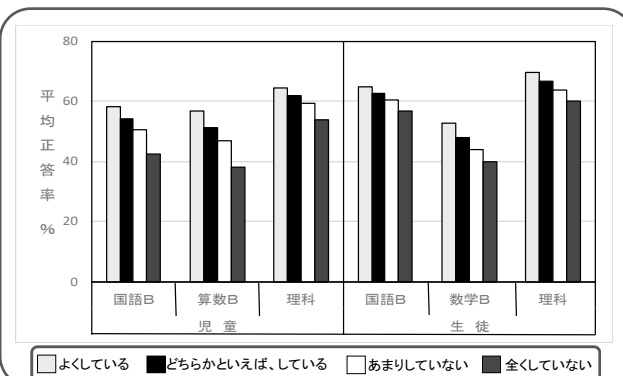
#### ◆学習習慣について

##### 10 自分で計画を立てて勉強をしていますか

【経年変化】



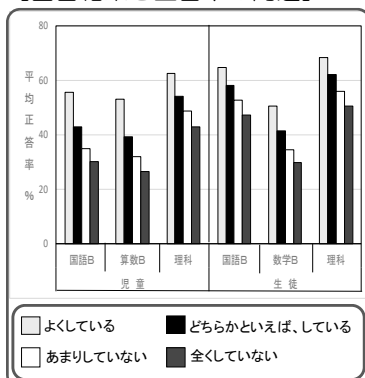
【平成30年度 回答結果と正答率の関連】



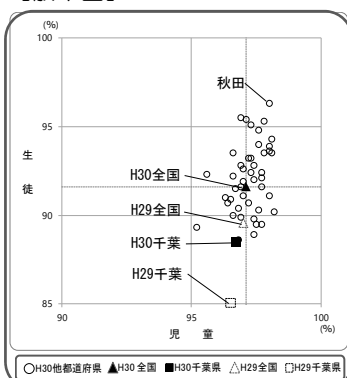
近年、肯定的回答の増加傾向が継続している。しかし、全国と比べ児童は2.8ポイント、生徒は3.0ポイント下回る状況である。

## 11 学校の宿題をしていますか

【回答結果と正答率の関連】



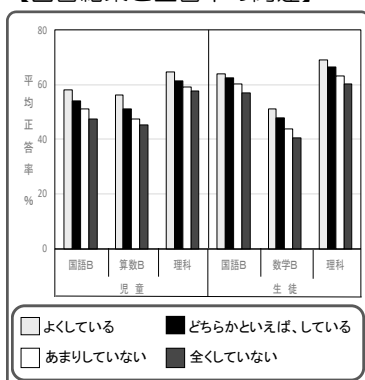
【散布図】



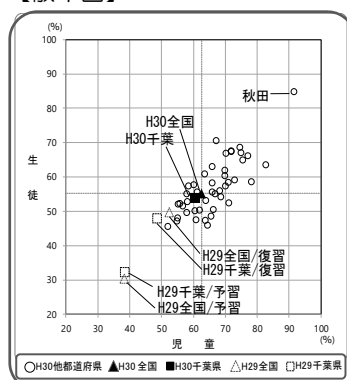
肯定的回答の児童生徒ほど平均正答率が高く、特に児童においてその傾向が強い。「よくしている」と回答した児童の平均正答率は、「全くしていない」と回答した児童より著しく高い状況である。生徒においても児童同様の傾向が見られるが、実施状況は、全国と比べ7.8ポイント下回り、全国において下位に位置している。

## 12 学校の授業の予習・復習をしていますか

【回答結果と正答率の関連】



【散布図】



肯定的な回答をした児童生徒ほど平均正答率が高い。昨年度（予習・復習について個別の質問で調査）に比べ向上しているが、全国と比べ児童、生徒ともにやや低い状況である。

また、全国でも同様な状況ではあるが、児童と比べ生徒の肯定的回答の割合が低い。

(県-6.8ポイント 国-7.4ポイント)

## ②学校質問紙調査から

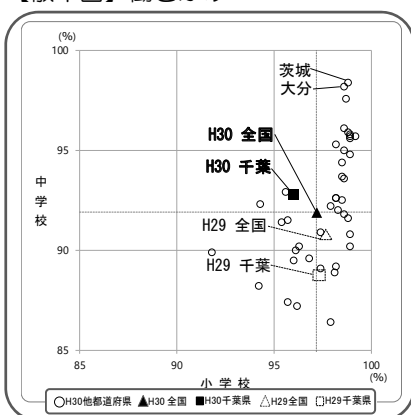
### ◆家庭学習に関わる学校の取組について

児童生徒の自主的・主体的に学習へ向かう姿勢を育成し、学力向上へ繋げるという視点から、家庭学習の習慣化を図り学習の仕方を身に付けることは、学習の成果に大きく影響する事項である。働きかけについては、全国とほぼ同程度に改善されてきている。しかし、具体的な学習方法等の指導については、全国と比べ肯定的回答が下回る状況が続いている。家庭での学習における具体的な取り組み方等について教職員が共通理解を図り、校内体制を整え取り組むことが必要である。

小 63  
中 60

児童生徒に対して、前年度までに、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか  
(国語/算数・数学共通)

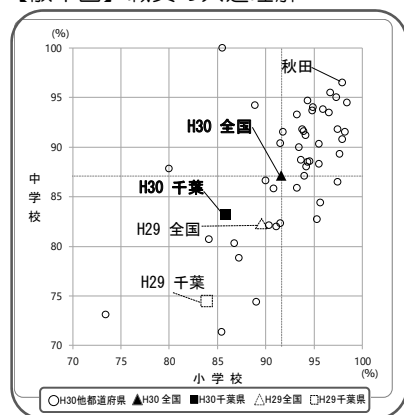
【散布図】働きかけ



小 64  
中 61

児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか  
(国語/算数・数学共通)

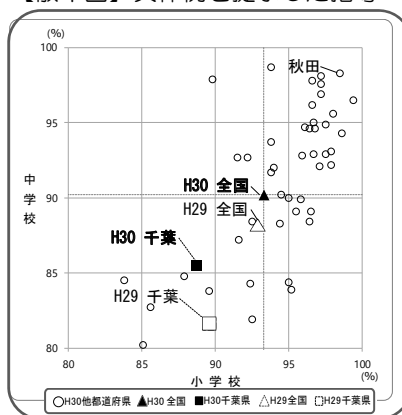
【散布図】職員の共通理解



小 66  
中 63

児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか

【散布図】具体例を提示した指導



「教職員の共通理解」における肯定的回答は、昨年度に比べ中学校で9.2ポイント増加したが、全国と比べると下回る状況である。「具体的指導」については、中学校では、昨年度に比べ増加したが、全国と比べると小学校、中学校ともに下回る状況である。

## 主体的・対話的で深い学びの充実に向けて

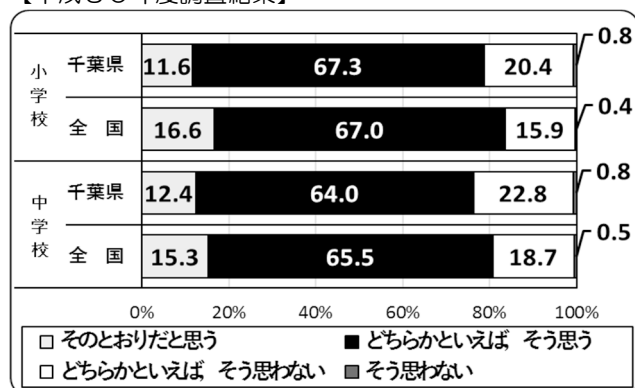
全国では、「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている」と回答している学校の方が、「課題解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」と回答している児童生徒の割合が高い。この質問に肯定的な回答をしている学校・児童生徒の方が、正答率が高い傾向が、全国、本県ともに見られる。学校として、児童生徒が自分で考え、自分で取り組めるような課題を意図的・計画的に設定し、授業の中で、自ら課題に取り組み、自ら解決できる場面を作っていくことが大切である。

また、主体的・対話的で深い学びを充実させるために、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を進め、授業の質の向上を図ることが大切である。

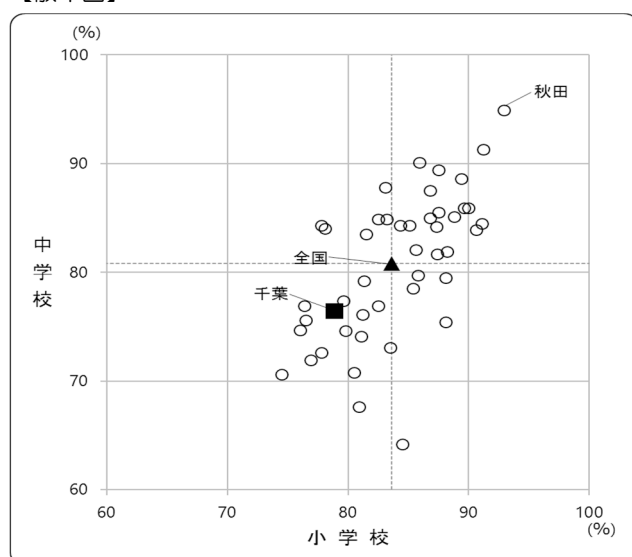
### 学校質問紙調査から

|              |                                                     |
|--------------|-----------------------------------------------------|
| 小 13<br>中 13 | 児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか |
|--------------|-----------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



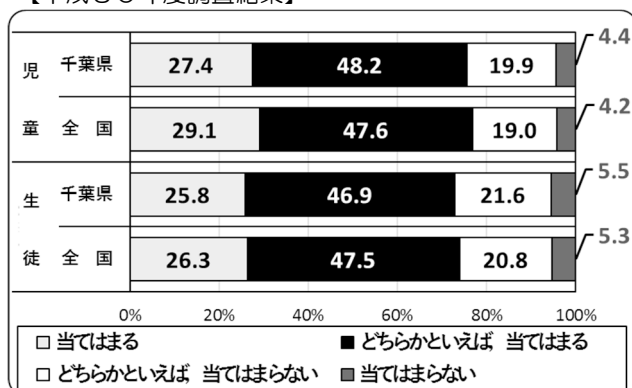
【散布図】



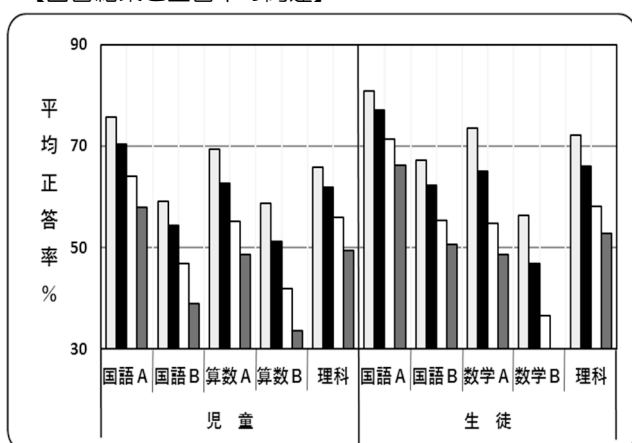
### 児童生徒質問紙調査から

|              |                                                          |
|--------------|----------------------------------------------------------|
| 児 55<br>生 52 | 5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか |
|--------------|----------------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



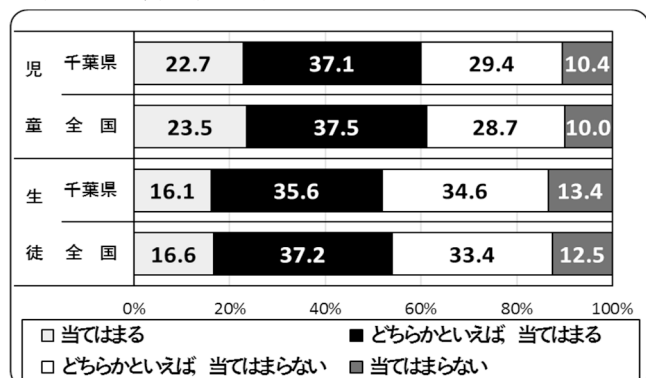
上記2項目について、肯定的な回答をした学校・児童生徒の割合は、いずれも全国よりやや低い状況である。

全国においても、本県においても、「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」児童生徒の方が、正答率が高い傾向が見られる。また、「児童（生徒）が課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思っている」学校の方が、正答率が高い傾向が見られる。

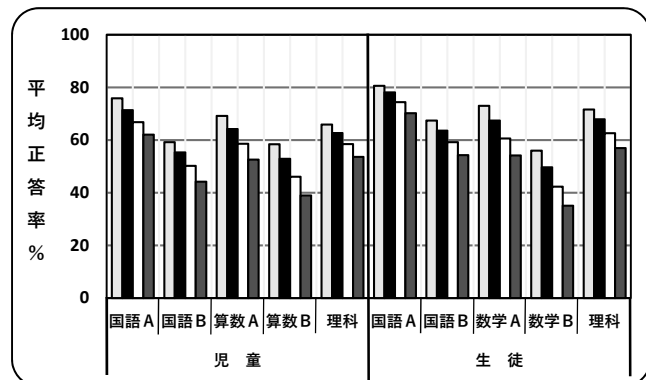
## 児童生徒質問紙調査から

|              |                                                                   |
|--------------|-------------------------------------------------------------------|
| 児 56<br>生 53 | 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか |
|--------------|-------------------------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】

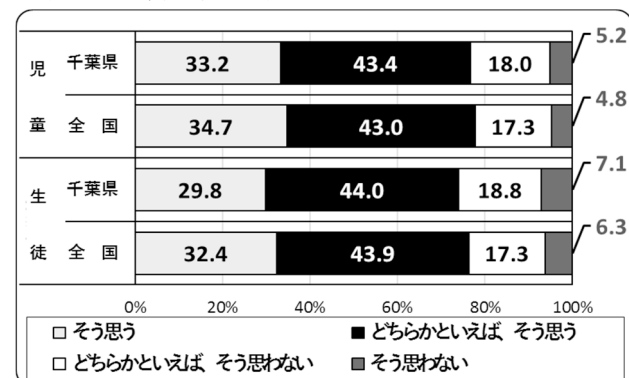


【回答結果と正答率の関連】

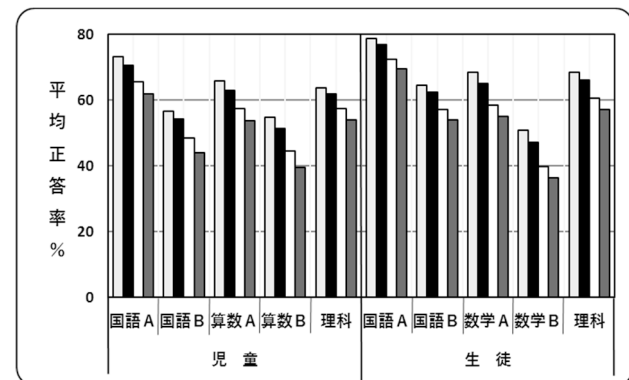


|              |                                                     |
|--------------|-----------------------------------------------------|
| 児 57<br>生 54 | 学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか |
|--------------|-----------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



【回答結果と正答率の関連】



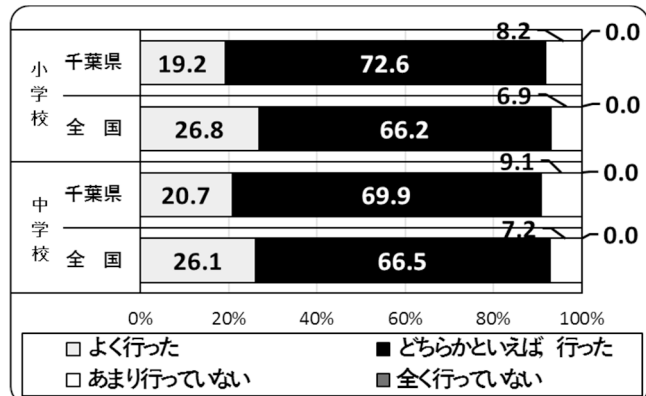
上記2項目について、肯定的な回答をした割合は、児童生徒ともに全国よりやや低い。また、全国、本県ともに、肯定的な回答をしている児童生徒の方が、正答率が高い傾向が見られる。

児童生徒の思考力・判断力・表現力を高めるために、資料や文章、話の組み立てなどをノート等に記録させ、その上で考えさせ、実際の活動に取り組むなどの工夫が必要である。

## 学校質問紙調査から

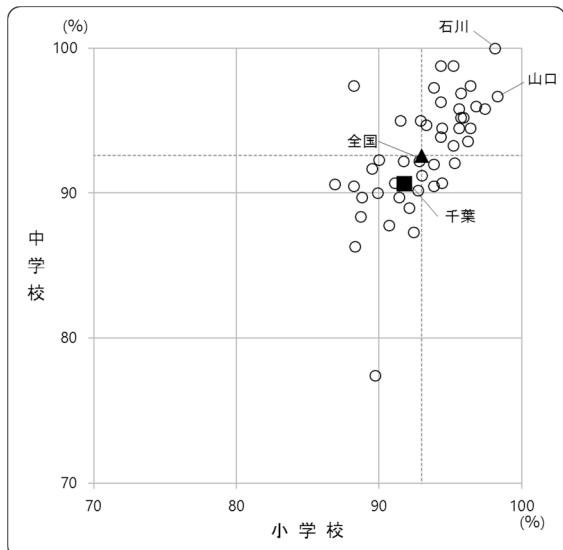
|              |                                      |
|--------------|--------------------------------------|
| 小 22<br>中 21 | 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか |
|--------------|--------------------------------------|

【平成30年度調査結果】



肯定的な回答をした学校の割合は、小中学校ともに全国よりやや低いものの、90%を超えて、昨年度よりも全国との差は小さくなっている。

【散布図】



## 自己肯定感に関する状況について

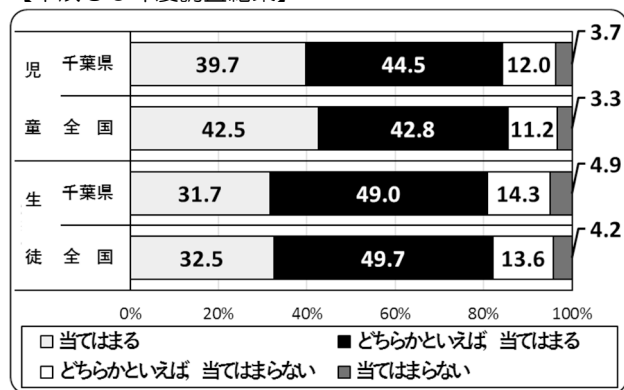
「社会に開かれた教育課程」の実現には、子供たちが自信をもって成長し、より良い社会の担い手になるよう、子供たち一人一人の自己肯定感を育む取組を進めていくことが大切である。

今回の調査において、「認められている－認めている」の視点で見ると、昨年同様、全国においても、本県においても、学校質問紙の肯定的な回答の割合が、児童生徒質問紙を大きく上回っており、児童生徒の実感と学校のとらえ方に差が見られる。学校は、より多くの児童生徒が自分は認められていると実感できるような取組を行っていくことが大切である。

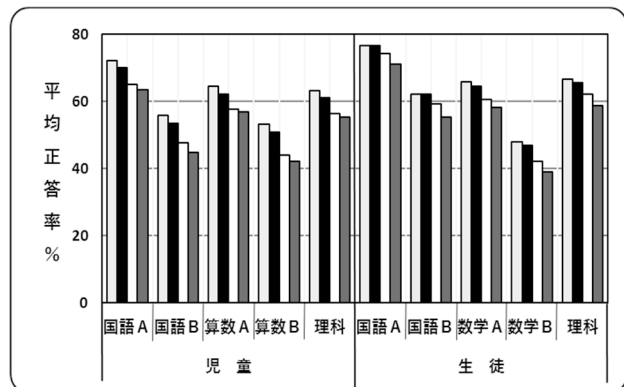
### 児童生徒質問紙調査から

|            |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 児 2<br>生 2 | 先生は、あなたのよいところを認めて<br>れていると思いますか |
|------------|---------------------------------|

【平成30年度調査結果】



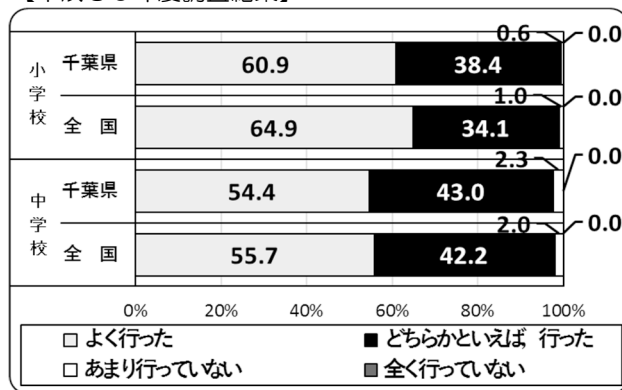
【回答結果と正答率の関連】



### 学校質問紙調査から

|              |                                                            |
|--------------|------------------------------------------------------------|
| 小 30<br>中 29 | 学校生活の中で、児童〔生徒〕一人一人のよい点や可能性を見付け評価する<br>(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか |
|--------------|------------------------------------------------------------|

【平成30年度調査結果】

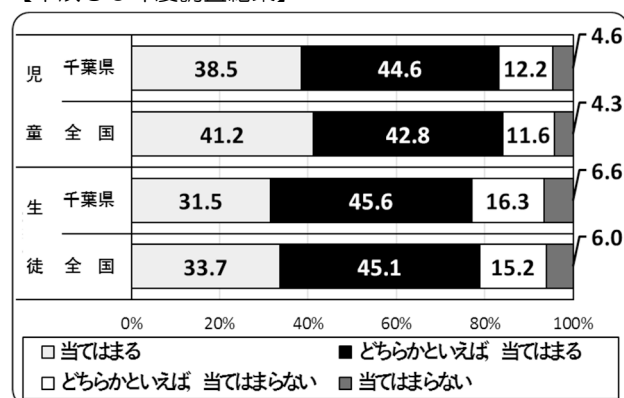


上記2項目についての肯定的回答の割合は、児童生徒とも全国よりやや低く、学校は同程度である。肯定的回答をしている児童生徒・学校の方が、正答率が高い傾向がある。

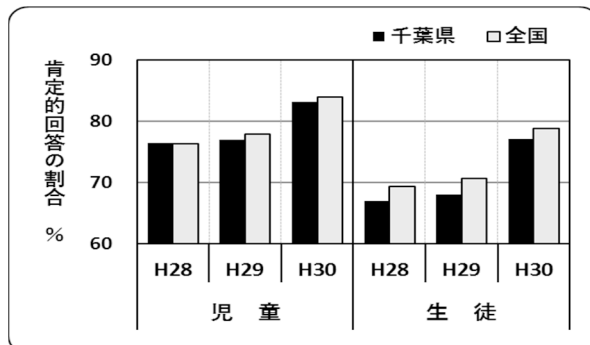
また、学校質問紙の肯定的な回答の割合が、児童生徒質問紙を大きく上回っている。

|            |                  |
|------------|------------------|
| 児 1<br>生 1 | 自分には、よいところがあると思う |
|------------|------------------|

【平成30年度調査結果】



### 【経年変化】



肯定的回答の割合は、児童は全国と同程度、生徒はやや低い。肯定的回答をしている児童生徒は年々増えている状況である。



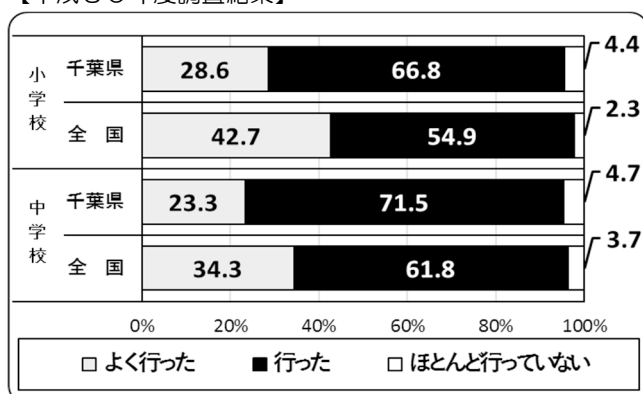
## 指導改善サイクルの確立を目指して

全国学力・学習状況調査の結果の活用に関しては、改善傾向にある。しかし、全国との状況とはまだ開きがある。各学校で、誤答分析を行い、自校の児童生徒の課題を明らかにし、課題を教員間で共有することが重要である。その上で、指導改善の方向性を明確にし、学校のみならず家庭や地域とも連携を図ることで指導改善サイクルを確立していくことが必要である。

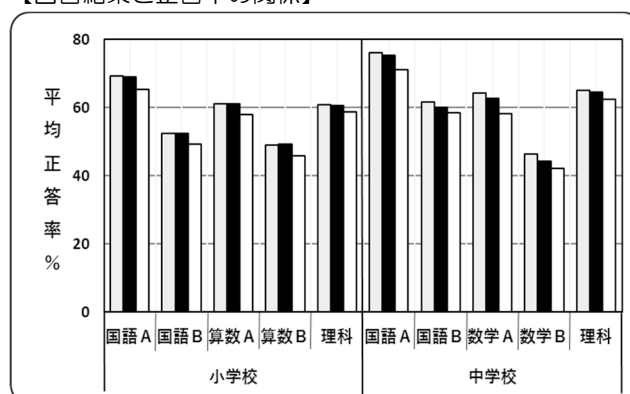
| 質問番号 |    | 質 問 事 項                                                                                   | 小学校(肯定的回答) |       |   | 中学校(肯定的回答) |       |   |
|------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------|---|------------|-------|---|
| 小    | 中  |                                                                                           | 千葉(%)      | 全国との差 |   | 千葉(%)      | 全国との差 |   |
| 31   | 30 | 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか                    | 95.4       | -2.2  |   | 94.8       | -1.3  |   |
| 32   | 31 | 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む) | 75.8       | -16.5 | ▼ | 78.5       | -10.0 | ▼ |
| 33   | 32 | 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか                  | 90.4       | -4.0  |   | 85.5       | -6.3  | ▼ |
| 34   | 33 | 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校〔小学校〕と成果や課題を共有しましたか                                    | 46.1       | -17.2 | ▼ | 41.5       | -22.5 | ▼ |

小 31 全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、  
中 30 学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

【平成30年度調査結果】



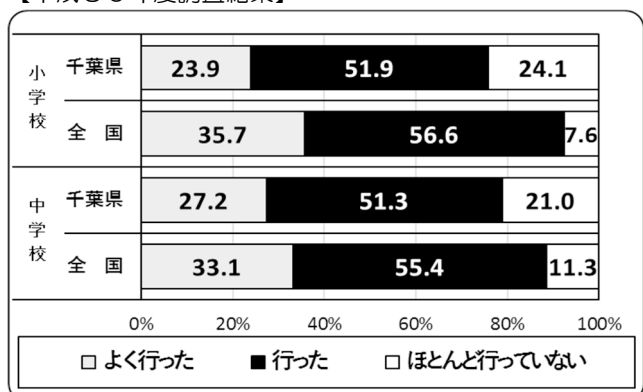
【回答結果と正答率の関係】



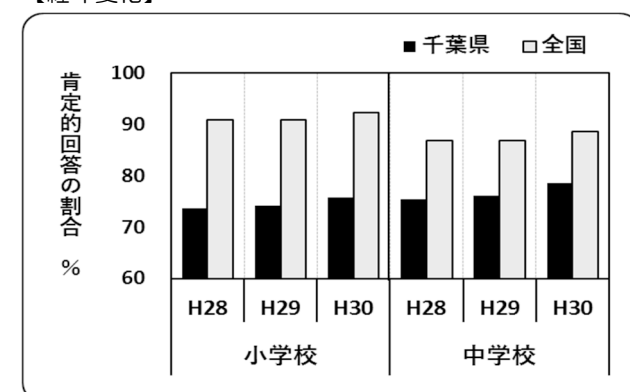
肯定的な回答の割合は、小中学校ともに全国よりやや低い状況であるが、小中学校ともに90%を超え、かつ昨年度よりも上昇している。

小 32 全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や  
中 31 説明を行いましたか

【平成30年度調査結果】



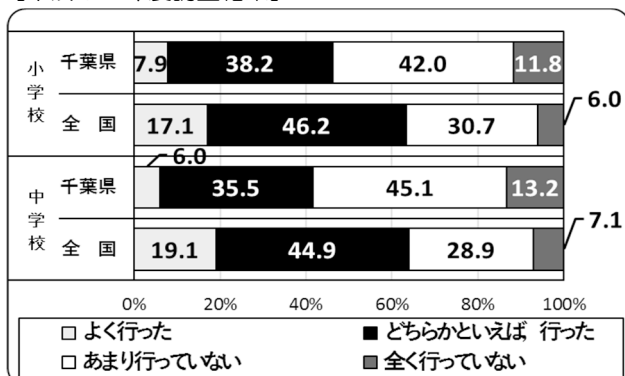
【経年変化】



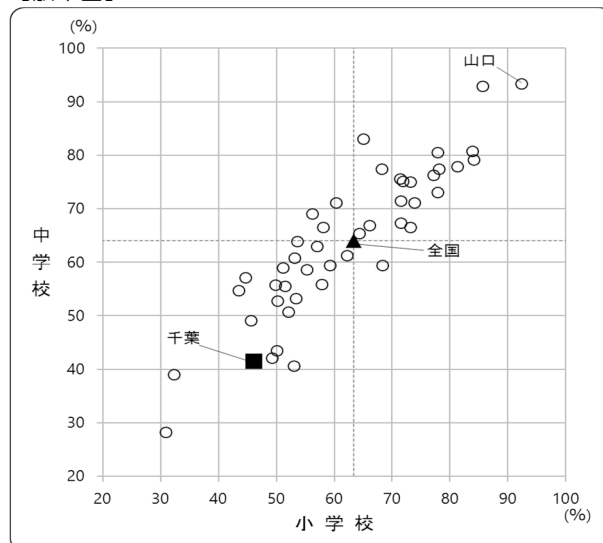
肯定的な回答の割合は、小学校は全国より著しく低く、中学校は低い。「学校を核とした地域づくり」を推進するためにも、地域への積極的な情報公開に取り組んでいく必要がある。

小 34 全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校（小学校）と成果や課題を  
中 33 共有しましたか

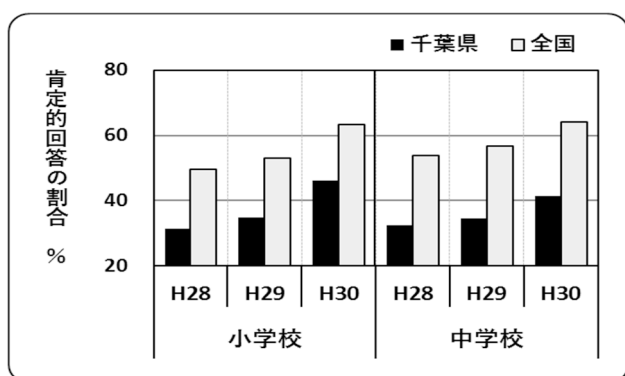
【平成30年度調査結果】



【散布図】



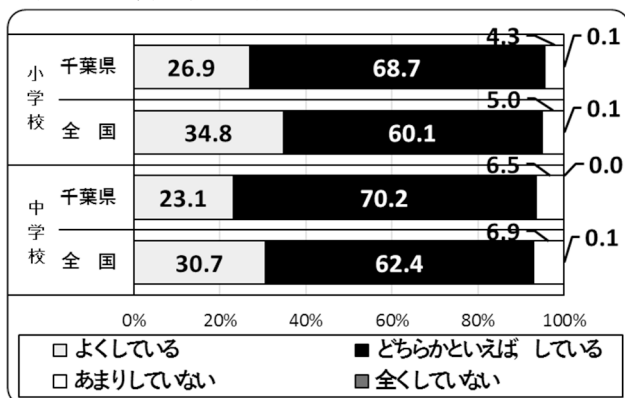
【経年変化】



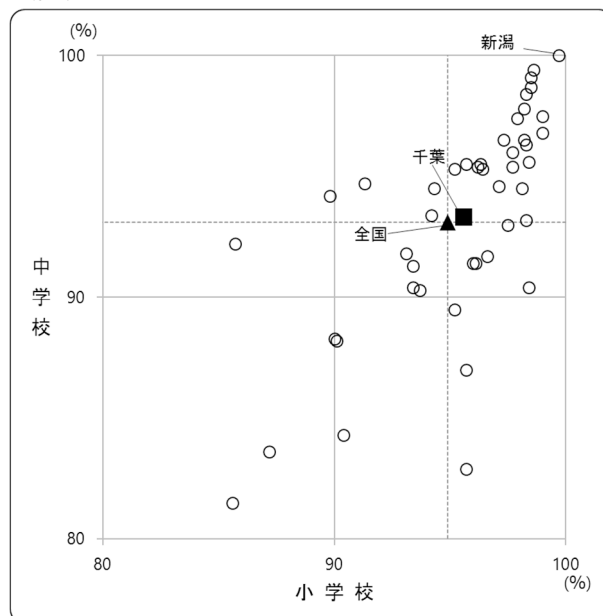
肯定的な回答の割合は、小中学校ともに全国より著しく低いですが、年々高くなってきている。全国調査の分析結果について、小中学校で成果と課題を共有し、児童生徒の学力向上につなげていくことも課題の一つである。

小 18 児童・生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、  
中 17 実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

【平成30年度調査結果】



【散布図】



肯定的な回答の割合は、小中学校ともに全国と同程度である。

学校には、全国学力・学習状況調査の分析結果を含め、児童生徒、家庭、地域の実態に基づいた教育課程の編成、カリキュラム・マネジメントの確立が求められている。全教職員で共通理解を図り、取り組むことが重要である。